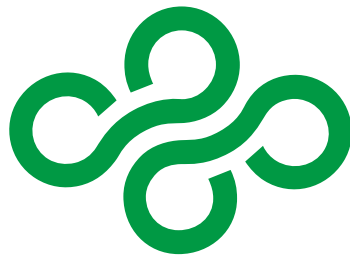


会報

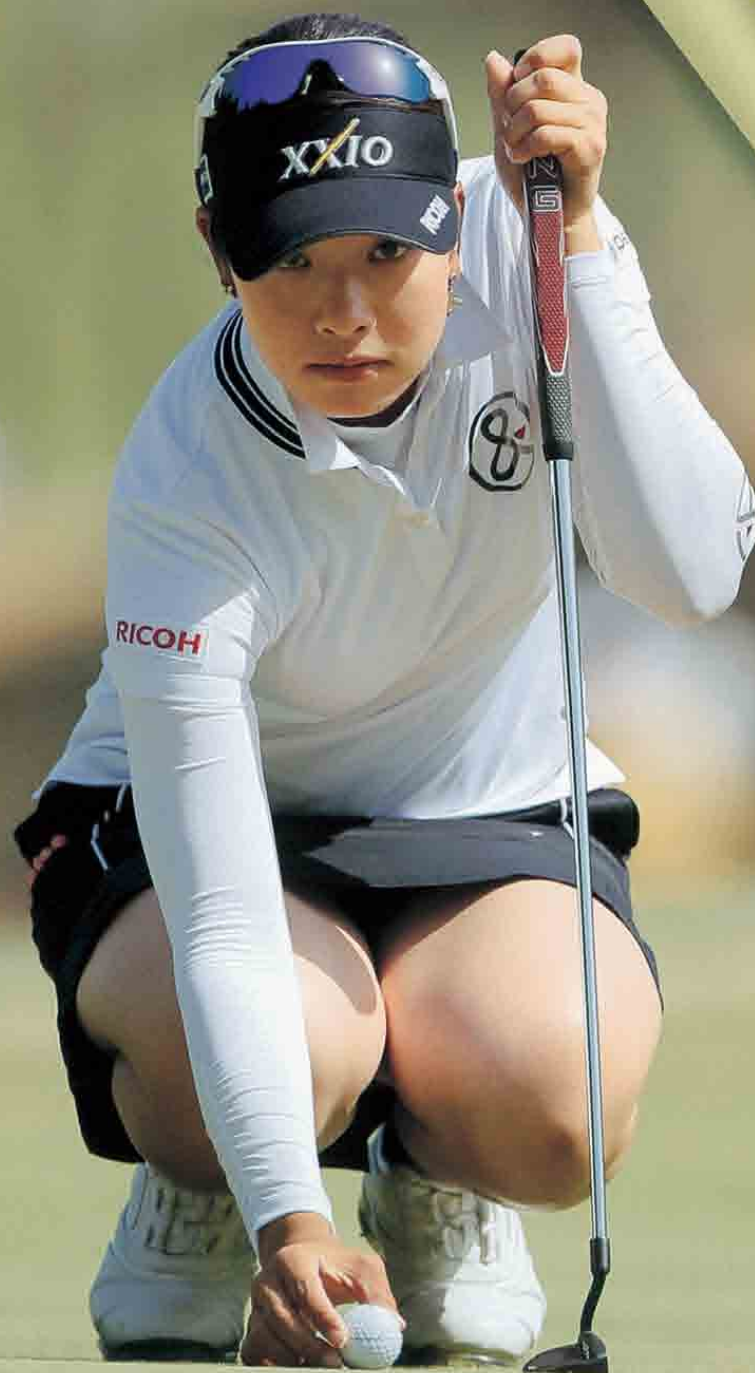
第 64 号

2014.10



一般社団法人
静岡県危険物安全協会連合会

危険物 読みはまっすぐ ゼロ災害



森田理香子選手(リコー所属)
©2017デザイン・スタジオ

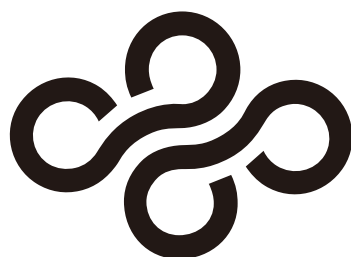
消防庁／都道府県／市町村／全国消防長会／一般財団法人全国危険物安全協会

このポスターは、危険物安全週間推進協議会が制作しています。

会報

第 64 号

2014.10



一般社団法人
静岡県危険物安全協会連合会

●●● 目 次 ●●●

◇ 会長就任のごあいさつ （一社）静岡県危険物安全協会連合会会長	中島 博康 -----	1
◇ 会報の発行に寄せて 静岡県危機管理部消防保安課長	塩崎 弘典 -----	2
◇ 平成26年度全国危険物安全大会 -----		3
消防庁長官表彰受賞者の紹介 -----		5
（一財）全国危険物安全協会理事長表彰・感謝状受賞者の紹介 -----		8
◇ 平成26年度（一社）静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会 -----		13
◇ トピック 平成26年度安全功労者総務大臣表彰者の紹介 -----		18
◇ ちょっとひといき・コラム 「分かるということ」 （一社）静岡県危険物安全協会連合会顧問	山梨 透 -----	19
◇ 国の動き 平成25年危険物関係法令の主な改正概要 -----		20
平成25年危険物関係法令の主な通知 -----		21
平成26年度危険物事故防止アクションプラン -----		23
◇ 県内危険物施設の事故状況 -----		26
◇ ちょっとひといき・コラム 「故郷を離れてみると」 （一社）静岡県危険物安全協会連合会副会長 富士市防火協会会長	春日 雅博 -----	28
◇ 危険物安全協会連絡会だより 「絆」 東部地区危険物安全協会連絡会 -----		29
◇ ちょっとひといき・コラム 「この一年を振り返って」 西伊豆広域危険物安全協会会長	内藤 昭彦 -----	32
「仕事と趣味と」 三島市防火協会会長	室伏 勝宏 -----	33
◇ 危険物安全協会連絡会だより 「危険物 チームの絆で 事故防止」 中部地区危険物安全協会連絡会 -----		34
◇ ちょっとひといき・コラム 「私の趣味」 （一社）静岡県危険物安全協会連合会理事 藤枝市危険物安全協会副会長	土屋 仁 -----	37

「おじさんバンド」 （一社）静岡県危険物安全協会連合会理事 吉田榛原危険物安全協会副会長	須藤 裕	39
◇ 危険物安全協会連絡会だより 「西風のたより」 西部地区危険物安全（保安管理）協会連絡会		40
◇ ちょっとひといき・コラム 「茶畑のシンクロニシティ」 掛川市危険物安全協会会長 「遠州の小京都」 袋井保安管理協会会長	桃本 亮 鈴木 克弘	42 43
◇ 地区協会の広場 東伊豆町危険物安全協会 清水町防火協会 島田・北榛原地区危険物安全協会 袋井保安管理協会		44 47 51 54
◇ （一社）静岡県危険物安全協会連合会からのお知らせ 危険物取扱者保安講習のご案内 危険物取扱者試験予備講習のご案内 平成25年度事業報告書 平成25年度決算 平成26年度事業計画 平成26年度収支予算 視聴覚教材一覧 役員・地区協会会長名簿 賛助会員名簿 各委員会の委員名簿		57 58 59 64 65 68 70 71 73 73
◇ 地区協会事務局住所		74
◇ 広告掲載企業 静岡シェル石油販売株式会社（静岡市） 伊豆市エルピーガス事業協同組合（田方） 伊豆の国市エルピーガス事業協同組合（田方） 株式会社 遠州日石（浜松市） 特種東海製紙株式会社（島田市）		20 25 25 27 63
◇ 編集後記		75



会長就任のごあいさつ

一般社団法人 静岡県危険物安全協会連合会

会 長 中 島 博 康

本年6月の理事会におきまして、一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会の会長の職を仰せつかり、その職責の重さを改めて感じ、身の引き締まる思いであります。

つきましてはもとより微力ではありますが、会長の職務に精一杯、取り組んでまいりますので、関係各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当連合会は、昭和45年9月、危険物の安全管理、保安技術の向上を目指し、危険物の災害予防を目的に設立いたしました。現在、27地区協会とその会員4千3百の事業所の連合会に発展してまいりました。これは、行政当局のご支援と、地区協会など関係の皆様方のご努力の賜物と感謝申し上げます。

さて、県内における昨年の危険物事故は12件と前年の6件から倍増しております。また、全国の状況をみると、昭和50年代中ごろからの減少傾向が平成6年を境に増加傾向に転じ、危険物施設が減少しているにも関わらず、近年は高い水準で推移しています。

その事故の発生原因については、維持管理や操作不手際などの人的要因のほか、施設の老朽化など物的要因によるものも増加傾向にあると指摘されており、ソフト・ハード両面からの安全対策への積極的な取組みが求められています。

また、近年、危険物は多種多様化し、市民生活に深く浸透しており、危険物を取り扱う私どもは、地域住民に安心と安全を提供する社会的責任を常に強く認識し、行動しなければならないのではないのでしょうか。

このように、危険物の安全を守る活動は一層、重要性を増しています。当連合会としても、引き続き、危険物の安全対策を推進する使命を全うすべく、安全意識の普及・啓発事業を始め、人材育成事業などの運営に万全を期していきたいと考えておりますので、皆様方の引き続いてのご協力を重ねてお願いします。

終わりに、地区協会、行政当局など日頃お世話になっております皆様方のご健勝とご発展を祈念して会長就任の挨拶といたします。



会報の発行に寄せて

静岡県危機管理部消防保安課長

塩 崎 弘 典

一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会の皆様におかれましては、平素から危険物に係る安全思想の普及をはじめ、危険物を取り扱う施設・設備等における安全管理体制の確立に御尽力され、地域社会の安全確保に多大な貢献をいただいております、厚くお礼申し上げます。

さて、全国における平成25年中の危険物に係る事故は、564件発生し、前年に比べて9件の減と昨年に引き続き減少となりました。本県においては、12件の事故が発生し、前年の6件から2倍に増加しており、今後も引き続き、積極的に事故防止対策に取り組んでいく必要があります。

総務省消防庁では、官民一体となった危険物事故防止を推進するため、毎年度「危険物事故防止アクションプラン」において、事故防止対策の重点項目を示しております。今年度は、「保安教育による人材育成・技術の伝承」、「リスクに応じた適切な取組み」をはじめとした重点項目を定めています。

各事業所におかれましては、アクションプランに基づき、設備点検等のハード面、従業員の安全意識の向上といったソフト面、これら両面において、より一層の対応に努めていただきますよう、お願い申し上げます。

県では、南海トラフ巨大地震を含めた広域災害に対処するため、第4次地震被害想定を作成し、昨年6月に第一次報告を、その後、11月に第二次報告を行いました。これに併せて、想定される犠牲者を今後10年間で8割減少させることを目標に、162のハード・ソフトの対策を示した「地震対策アクションプログラム2013」を策定し、施策の展開に着手したところです。

今後も、県民の皆様が安全で安心な生活を送ることができるよう、「『命』を守る危機管理」に一層取り組んでまいります。

結びに、一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会の益々の御発展と、会員企業の皆様の御健勝を心よりお祈り申し上げます。

平成26年度 全国危険物安全大会

平成26年6月9日（月）、平成26年度全国危険物安全大会が、東京都千代田区のスクワール麹町で、全国の危険物安全協会関係者をはじめ、大石利雄消防庁長官など多数の関係者が出席し、盛大に開催されました。

式典は、消防庁長官の式辞に続き、消防庁長官表彰、（一財）全国危険物安全協会理事長表彰・感謝状の受賞者に表彰状・感謝状が授与された後、危険物安全大会宣言で締めくくられました。

最後に、九州大学大学院教授 山口裕幸氏による「チームによる安全管理を考えるー社会心理学的アプローチ」と題した記念講演が行われました。

なお、当日受賞の栄誉に輝かれた本県関係者は次のとおりです。心からお祝い申し上げます。

（地区協会役職名等は受賞時のものです）

消 防 庁 長 官 表 彰

◆危険物保安功労者

伊 藤 重 義

沼津市防火協会副会長

◆優良危険物関係事業所

富士通株式会社 沼津工場

沼津市防火協会

矢崎計器株式会社 島田製作所

島田・北榛原地区危険物安全協会

（一財）全国危険物安全協会理事長表彰

◆危険物保安功労者（個人）

芹 沢 俊 夫

沼津市防火協会理事

鈴 木 厚

磐田市危険物安全協会会長

県危連理事

伊 藤 好 志

湖西市危険物安全協会副会長

◆優良危険物関係事業所

アマノ株式会社 細江事業所

浜松市危険物安全協会

◆感 謝 状

伊 藤 文 夫

前 袋井保安全管理協会会長

平成26年度 全国危険物安全大会

日時：平成26年6月9日（月）

場所：スクワール麹町（東京都）



大石利雄消防庁長官式辞



代表謝辞



消防庁長官表彰保安功労者受賞者



消防庁長官表彰優良事業所受賞者



県内受賞者



記念講演

総務省消防庁長官表彰

○危険物保安功労者（個人）

伊藤 重義 伊藤塗料株式会社代表取締役
沼津市防火協会副会長



平成26年6月9日（月）東京麹町のスクワール麹町で平成26年度全国危険物安全大会が開催されその席上、危険物保安功労者として消防庁長官表彰を頂きました。これも沼津市防火協会並びに沼津市消防行政の皆様の協力の賜物と深く感謝申し上げます。

前身の沼津市危険物安全協会から現在の沼津市防火協会まで、理事として30有余年にわたり協会の活動に携わらせて頂いております。私どものような個人企業では、単独では安全管理体制や自主保安体制の確立を図るのには難しいものがあります。消防行政の皆様の協力のもと、協会活動を通じて安全対策や危機管理意識を習得させて頂いてきていると思います。

沼津市防火協会では、毎年10月に協会員が全協会員の危険物施設の巡回点検指導を行い、安全対策、建物の管理状況、消火設備の状況、標識・掲示板等の点検、又危険物運搬車両等の検査を行い管理意識の向上に努めています。防災訓練では消火器の扱い、消火栓の扱い、煙体験等の訓練に多くの方が参加しています。年2回の街頭広報活動で一般市民の方々にもPRしています。

消防法や建築基準法を遵守した危険物施設であれば、大震災に見舞われても火災や崩壊にはならなかったと聞いております。

このような消防行政と綿密なコミュニケーションのとれた協会活動に、長い間携わっているなかで僅かながらでも寄与できたと評価して頂いて、表彰をしていただけたのかと思います。

これからも協会活動に寄与できるよう努めたいと思います。今後ともご指導のほど宜しくお願いいたします。

総務省消防庁長官表彰

- 優良危険物関係事業所
富士通株式会社沼津工場



平成26年度危険物安全大会において、総務省消防庁長官より優良危険物関係事業所として表彰されました。沼津市消防本部ならびに沼津市防火協会の皆様の指導・支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

富士通株式会社沼津工場は昭和51年、基幹事業である大型計算機の一貫生産拠点として愛鷹連山の麓、緑豊かな沼津市宮本に開設しました。優れた製造業が集まる静岡県東部で、地域と一体となった成長を意図したものです。

そのため、工場開設より多様な危険物の安全運用に取り組んでおり、防災については管轄消防署の指導を受け自衛消防隊を組織しております。

また、2005年にデータセンターの安定稼働のために導入した大型ガス発電機は、東日本大震災以降の夏季ピーク時節電に役立ち、有事の地域防災拠点機能となるよう維持整備しております。

今回の受賞は、先輩から受け継ぎ改善を進めてきた工場運営プロセスによるもの捉え、今後も継続的な進化に取り組む所存です。
今後ともご支援のほど、よろしくお願いします。

最後に、機会があれば是非、弊社工場に来ていただければ幸いです。富士通の歴史に加え、今年「みどりの社会貢献賞」を受賞した緑あふれる環境を見学いただけます。

【関連ホームページ】

第2回 「みどりの社会貢献賞」(公益財団法人都市緑化機構HP)

<http://urbangreen.or.jp/ug/blog/category/seges%e3%80%80ce%b1/page/5/>

弊社プレスリリース「みどりの社会貢献賞を受賞」

<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2014/04/10.html>

総務省消防庁長官表彰

- 優良危険物関係事業所
矢崎計器株式会社島田製作所



平成26年6月9日、東京都内で開催されました平成26年度危険物安全大会の席上におきまして、弊社矢崎計器株式会社島田製作所が 消防庁長官より「優良危険物関係事業所表彰」受賞の栄誉を賜りましたことは、推薦を頂きました島田市消防本部、島田・北榛原地区危険物安全協会の皆様方のご指導ご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

私ども矢崎グループの島田製作所は、自動車のメーター、各種センサー等の開発・設計・生産を手がけ、安心・安全・快適なクルマ社会の実現を目指しており、昨今の企業の社会的責任が問われる中で これからも、社是に基づき環境/安全を最優先とした企業活動を行い、豊かな未来社会実現に貢献して行く所存でございます。

又、この表彰を機に、これから更に島田市消防本部並びに島田・北榛原地区危険物安全協会の皆様方のご指導とご協力を賜り、危険物取扱に於ける安全管理・教育の徹底に努めてまいります。

(一財) 全国危険物安全協会理事長表彰

○危険物保安功労者（個人）

芹沢薬品株式会社 代表取締役 芹沢俊夫（沼津市防火協会理事）



この度、平成26年6月9日東京四谷駅前スクワール麹町で開催されました平成26年度危険物安全大会において、全国危険物安全協会理事長より栄えある表彰を受けました。

これも偏に沼津市防火協会、（一社）静岡県危険物安全協会連合会の関係者皆様方のご指導の賜物と感謝致します。

私共が、日頃取り扱っているのは、主に第4類アルコール類・第1石油類・第2石油類の化学製品です。取り扱い方を間違えると、大きな事故を招く可能性があり、MSDSで製品の特性や危険性をお客様に説明しています。

弊社では、設備の維持管理などで沼津市消防本部の御指導や、沼津市防火協会で会員相互による自主点検指導員の指導などで、設立以来、無事故操業を続けております。

今後共、危険物の保安教育や安全管理を推進して防災に努めてまいりますので、引き続き、関係各位からの御指導を宜しくお願い申し上げます。

(一財) 全国危険物安全協会理事長表彰

○危険物保安功労者（個人）

鈴木 厚 株式会社金重 代表取締役
(一社) 静岡県危険物安全協会連合会理事
磐田市危険物安全協会会長



この度、6月9日（一財）全国危険物安全協会主催の危険物安全大会におきまして、危険物安全協会理事長より栄えある表彰をいただき身に余る光栄と厚くお礼を申し上げます。

私がこのような賞を受けることができたのも偏に、（一社）静岡県危険物安全協会連合会及び磐田市危険物安全協会並びに関係皆様方の御指導と御協力の賜物と深く感謝をする次第であります

磐田市の北方は高台、南方は遠州灘に面し自然豊かであるとともに主要交通機関が走り、生活環境に恵まれた地域であります。国による南海トラフ巨大地震の静岡県第4次地震被害想定により、津波による浸水区域が拡大され多数の当協会会員事業所が含まれました。

この受賞を期に、危険物の安全意識の高揚を図ると共に協会会員事業所のみにとらわれず危険物を取り扱わない事業所とも横の繋がりを持ち、相互の協力と安全対策など情報の共有化を図りたいと思っております。

おわりに、このような功績を与えて頂きましたことに改めて感謝を申し上げますとともに、今まで以上に危険物安全協会発展のため尽力をつくす所存でありますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

(一財) 全国危険物安全協会理事長表彰

○危険物保安功労者（個人）

伊藤 好志 東海興産株式会社 取締役社長
湖西市危険物安全協会副会長



この度、平成26年度全国危険物安全大会において、全国危険物安全協会理事長より栄えある表彰をいただきましたことは、誠に光栄の至りでございます。厚く御礼申し上げます。これもひとえに、（一社）静岡県危険物安全協会連合会の皆様並びに湖西市消防本部の皆様のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

今回、図らずも私が受賞させていただきましたが、これも縁あって東海興産株式会社に入社しまして50年余、また地区協会役員として30有余年の歳月が経ちますが、この間、社員への危険物の安全な取り扱いの指導や危機管理への取り組みが表彰につながったものではないかと思えます。

長年の業務のなかで、ともすると安全に対しての気配りが疎かになりがちですが、この度の受賞により、危険物を取り扱う企業として、より一層安全意識の高揚をはかり、危険物に対する安全管理の推進をまいります。また現場においては日常的に自主点検を実施し、作業環境への理解を深め、自覚をもって取り組んでまいります。今後とも関係各位と連絡を密にし、益々、防災に努める所存でありますので引き続きご指導の程よろしくお願い申し上げます。

終わりに、（一社）静岡県危険物安全協会連合会の益々のご発展と関係各位のご健勝を祈念申し上げます。

(一財) 全国危険物安全協会理事長表彰

○ 優良危険物事業所

アマノ株式会社 細江事業所（浜松市危険物安全協会）



(執行役員/環境系製造総括/金子守男氏)

この度、平成26年6月9日に東京都内スクワール麹町会館で開催されました平成26年度危険物安全大会において、(一財) 全国危険物安全協会理事長表彰を受賞することができました。これも偏に静岡県危険物安全協会連合会、及び浜松市危険物安全協会をはじめとする関係皆様方のご指導の賜物と深く感謝致します。

アマノ株式会社細江事業所は、横浜市に本社がありますアマノ株式会社の環境系製品の生産拠点として、昭和44年に現在の浜松市北区で操業を開始しました。集塵機やオイルミストコレクター等の環境商品、床面洗浄機やバフ機をはじめとするクリーン商品を生産し、アマノ株式会社のスローガンであります「TIME & ECOROGY」のECOROGY分野の生産拠点として約300名での事業活動を行なっています。

特に危険物関連の職種として、商品用途に合わせて溶剤塗装、電着塗装、粉体塗装の各塗装設備が、爆発・火災のリスクがある中で安全を最優先とした稼働をしています。

今回栄えある受賞を頂きましたが、これはゴールではなく通過点と捉えて、今後も危険物は勿論ですが、全ての安全活動を何よりも優先し、事故・災害のない事業所活動を展開して行きますので、変わらずのご指導・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

最後に静岡県危険物安全協会連合会、及び浜松市危険物安全協会の益々のご発展と、関係する皆様のご健勝を祈念申し上げまして受賞のコメントと致します。

(一財) 全国危険物安全協会理事長感謝状

○感謝状

伊藤 文夫 高砂フードプロダクツ株式会社
前 袋井保安管理協会会長



平成26年6月9日、東京都内にて開催された、財団法人・全国危険物安全協会主催の「平成26年度危険物安全大会」の席上にて、栄えある理事長表彰を受賞できたことは光栄の至りであります。

これも偏に日頃よりご指導を頂いている袋井消防本部を始め、(一社)静岡県危険物安全協会連合会並びに関係各位皆様のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

私は平成21年5月から平成26年5月までの4年間を地区協会の会長職を務めさせていただきました。

特に任期中に起きたマグニチュード9.0の地震による東日本大震災は大きな衝撃を受けました。

この地震と津波により、死者・行方不明者2万人と甚大な被害をもたらしましたこと、そして、福島第一原子力発電所の放射性物質漏れ事故は、国際的な事故評価尺度で最悪の「レベル7」と深刻な事故と評価され、事故処理の難しさを示しています。

また、津波で倒されたタンクの重油に引火して海面が赤々と燃え上がっているテレビの映像は今も目に焼きついています。

この様に地震の恐ろしさを目の当たりにしている状況下、南海トラフ巨大地震（東海・東南海・南海の三連動）について第一次から三次を経て、平成25年6月28日、県の第四次地震被害想定では死者最悪10万5千人と大きく報道されました。

静岡県に住んでいる私を含め地域の人達および企業においては、《いざ》に備え、いろいろの対策・準備をすすめていることと思います。

この《いざ》の礎になり、多様化していかなければいけない施策に袋井保安管理協会の活動がおおいに役立っています。

それは、各種の講習会、研修会に参加し、そこで得た知識（特に安全ゾーンの確認と避難・誘導などの訓練の大切さ）を会社の従業員に話し、実践を試みたり、業種の違う会員の方々との意見交換により教わることも多く、私にとって大変有意義な期間でした。

今後、迫りつつある想定外の災害にも慌てることの無いよう、上記で得た知識と各種訓練の積み重ねによって、地域・職場は自分達で守ると言う基本的な考えを持って、＜安全・安心＞な地域社会を作っていく活動を引き続き行っていきます。

尚、弊社は危険物も多く扱っています。

危険物に対する認識と高揚を図る為、従業員全員が危険物取扱免許の保持を目指し、危険物施設の安全点検をより強め、危険物事故防止により努めてきます。

結びに、このような機会を与えて頂きましたことに改めて感謝を申し上げ、併せて静岡県危険物安全協会連合会の今後益々の発展と関係各位のご健勝を心からご祈念し、御礼とさせていただきます。

平成26年度（一社）静岡県危険物安全協会連合会創立記念大会

平成26年9月11日（木）、（一社）静岡県危険物安全協会連合会の第44回創立記念大会が、静岡市の静岡市民文化会館で盛大に開催されました。当日は、来賓として、静岡県危機管理部消防保安課長塩崎弘典様、静岡県消防長会会長岩崎幹生様のご臨席を賜り、また多くの地区協会の関係の皆様のご参加をいただきました。

中島博康会長のあいさつの後、長く保安功労等に務められた個人と事業所に対し、静岡県知事及び連合会会長から、賞状、褒状、表彰状又は感謝状がそれぞれ授与されました。

その後、(株)日本レストランエンタプライズ駅弁マイスター 三浦由紀江氏より「1年で駅弁売上を5000万円アップさせた カリスマパート主婦が語る 奇跡のサービス!」と題して記念講演を行いました。

(1) 静岡県知事表彰

(保安功労者表彰)

桑 原 英 夫

袋井保安管理協会

(優良事業所)

株式会社ヤクルトマテリアル富士裾野工場

裾野市防火協会

中外製薬工業株式会社藤枝工場

藤枝市危険物安全協会

(2) 静岡県知事褒賞

(保安功労者)

松 本 大 明

下田地区危険物安全協会

松 尾 貢

御前崎市危険物安全協会

平 松 敏 和

菊川市危険物安全協会

(優良事業所)

協和発酵キリン株式会社富士工場

長泉町防火協会

静岡鉄道株式会社

静岡市防災協会

株式会社野村商店

吉田榛原危険物安全協会



中島博康会長挨拶



記念大会の様子

(3) (一社) 静岡県危険物安全協会連合会 会長表彰

(保安功労者)

山 田 喜 仁	下田地区危険物安全協会
根 上 嗣 朗	伊東市危険物安全協会
小 柴 功	田方防火協会
近 藤 利 信	沼津市防火協会
山 内 宏 員	静岡市防災協会
鈴 木 洋 史	焼津市危険物安全協会
玉 田 護	藤枝市危険物安全協会
杉 山 一 郎	菊川市危険物安全協会
市 川 富 一	掛川市危険物安全協会
大 谷 豊	袋井保安管理協会

(3) (一社) 静岡県危険物安全協会連合会 会長表彰

(優良事業所)

齊藤土木株式会社	下田地区危険物安全協会
株式会社ホテル銀水荘	東伊豆町危険物安全協会
リゾートトラスト株式会社エクシブ伊豆	伊東市危険物安全協会
藤高造船株式会社	西伊豆広域危険物安全協会
株式会社ホテイツーズコーポレーション	静岡市防災協会
高惣株式会社	吉田榛原危険物安全協会
三和シャッター工業株式会社静岡工場	牧之原市相良地区危険物安全協会
綜研化学株式会社浜岡事業所	御前崎市危険物安全協会
株式会社ユタカ技研豊製作所	浜松市危険物安全協会
静岡県立浜名特別支援学校	湖西市危険物安全協会

(3) (一社) 静岡県危険物安全協会連合会 会長表彰

(優良取扱者)

稲 葉 清 晴	下田地区危険物安全協会
稲 葉 智 之	東伊豆町危険物安全協会
森 下 謙 次	伊東市危険物安全協会
山 田 晃 弘	熱海市防火協会
鈴 木 貴 博	西伊豆広域危険物安全協会
埴 俊 孝	田方防火協会
山 田 直 樹	沼津市防火協会
岩 崎 辰 美	清水町防火協会
佐 藤 孝 孝	三島市防火協会
田 中 勝 也	長泉町防火協会
横 山 正 彦	裾野市防火協会
武 藤 芳 幸	御殿場市小山町防火安全協会

(3) (一社) 静岡県危険物安全協会連合会 会長表彰

(優良取扱者)

渡 邊 嘉 英	富士市防火協会
三 上 幸 博	富士宮市防火安全協会
石切山 美 枝	静岡市防災協会
田 中 忠 道	焼津市危険物安全協会
杉 本 慎 司	藤枝市危険物安全協会
大 石 清 美	島田・北榛原地区危険物安全協会
清 水 勝 巳	吉田榛原危険物安全協会
松 下 薫	牧之原市相良地区危険物安全協会
渡 辺 拓	御前崎市危険物安全協会
森 田 克 己	菊川市危険物安全協会
宮 原 典 昭	掛川市危険物安全協会
大 石 喜久雄	袋井保安管理協会
龍 光 純 男	磐田市危険物安全協会
伊 原 和 夫	浜松市危険物安全協会
久留島 徹 也	湖西市危険物安全協会

(4) (一社) 静岡県危険物安全協会連合会 会長感謝状

(連合会理事・監事・地区協会会長)

杉 山 友 裕	富士市防火協会会長・理事
吉 村 鉄 也	焼津市危険物安全協会理事・理事
東 野 哲 二	富士市防火協会副会長・監事
福 家 英 也	三島市防火協会会長
柴 田 泰 彦	裾野市防火協会会長・広報委員会委員

(4) (一社) 静岡県危険物安全協会連合会 会長感謝状

(地区協会事務局前担当者)

草 間 昌 彦	長泉町防火協会
高 村 真 也	御殿場市小山町防火安全協会
桑 原 久 康	富士市防火協会
長谷川 正 純	島田・北榛原地区危険物安全協会

(4) (一社) 静岡県危険物安全協会連合会 会長感謝状

(連合会主催保安講習会講師)

大 橋 翔 平	田方消防本部
井 上 裕 輔	静岡市消防局
松 永 英 利	静岡市消防局
石 村 友	静岡市消防局
野 口 正 司	掛川市消防本部
鈴 木 浩 介	磐田市消防本部



知事表彰授与



会長表彰授与



会場の様子



塩崎弘典静岡県消防保安課長祝辞



桑原英夫氏代表謝辞



鈴木厚理事大会宣言

記念講演

演題 「1年で駅弁売上を5000万円アップさせた
カリスマパート主婦が語る 奇跡のサービス！」



講師 三浦由紀江氏

(株)日本レストランエンタプライズ
駅弁マイスター

プロフィール

埼玉県生まれ。

大学在学中に結婚、専業主婦として3人の子育てに専念。

44歳の時に JR 上野駅構内の売店で駅弁販売員としてパートデビュー、わずか2年間で売店店長を担当。瞬く間に総括店長として8店舗を任せられ、正社員に合格。

JR グループでは異例の大抜擢で大宮営業所長に就任し、9人の社員と120人のパート・アルバイトを束ね、大宮駅の5店舗に加え鉄道博物館のレストランと駅弁販売店2店舗を切り盛りする。

2013年12月末で定年を迎え退職後も「駅弁マイスター」として活躍。

2014年1月 同社のパート社員「駅弁マイスター」として現場の指導にあたる。

パートから営業所長に抜擢されたという経歴と、地方の駅弁製造業者に足を運び駅弁開発に取り組むなどの積極的な姿勢が様々な業界から注目され、その活躍ぶりはNHK の「プロフェッショナル」や民放の情報番組「ひるおび」「スッキリ」など数多くのメディアにも取りあげられた。

著書・その他

「時給800円から年商10億円の
カリスマ所長になった28の言葉」
(ダイヤモンド社)。平成25年4月

『1年で駅弁売上を5000万円ア
ップさせたパート主婦が明かす奇
跡のサービス』（ダイヤモンド
社）平成21年11月

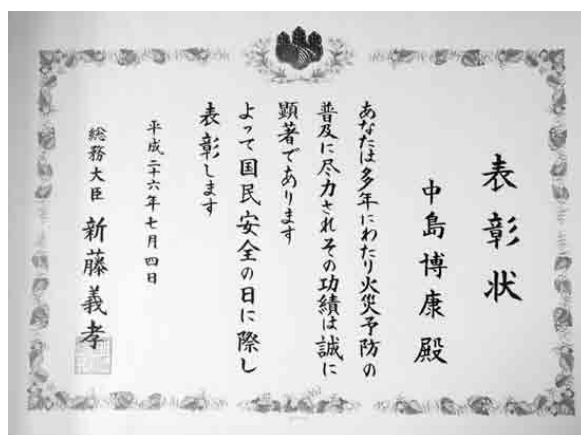
講演テーマ

- 1年で駅弁売上を5000万円アップさせた
カリスマパート主婦が語る 奇跡のサービス！
- 主婦から転身
カリスマ駅弁販売員が語る接客の極意
- カリスマ駅弁販売員が伝授する！
究極の接客・販売術
- 究極の接客・販売術
主婦感覚で1日売上10万円アップする販売術とは？

「平成26年度安全功労者総務大臣表彰」を中島博康会長が受章！

平成26年7月4日、平成26年度の安全功労者・消防功労者総務大臣表彰式が東京都のスクワール麹町において、関口総務副大臣、消防庁長官、消防庁次長、国民保護・防災部長他が出席して行われ、当連合会会長の中島博康氏に「安全功労者総務大臣表彰」が授与されました。

この安全功労者総務大臣表彰は、「安全思想の普及徹底又は安全水準の向上のため、各種安全運動、安全のための研究、もしくは教育又は災害の発生の防止もしくは被害軽減に尽力し、又は貢献した方々の士気高揚を図る」という目的で、消防職団員以外の個人・団体を表彰するものです。



中島博康会長は、平成19年5月に沼津市防火協会会長に就任して以来、火災予防運動、危険物安全週間等の各種行事に自ら率先して協力し、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽力されています。

さらに、平成19年5月には静岡県危険物安全協会連合会副会長及び静岡県東部地区危険物安全協会連絡会会長にも就任されるなど、各種の消防関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力し、沼津市はもとより静岡県の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしていることが認められ、栄えある「安全功労者総務大臣表彰」を受章されました。



分かるということ

静岡県危険物安全協会連合会顧問

山 梨 透

危険を承知で、冬山に登る。大変な思いで登頂に成功しても、また危険をおかして、下山しなくてはならない。

なぜ、そうまでして山に登るのだろうか？ 有名な答えは「それは、そこに山があるからだ」というものです。

中学生の頃、この「山」の所に、いろいろな言葉を入れて、面白がって使ったことを思い出します。

ウィキペディアによると、この訳は誤訳だと記されています。イギリスの登山家ジョージ・マロリー氏（1886～1924年）が「なぜ、あなたはエベレストに登りたいのか？」と問われて「そこにエベレストがあるからだ」と答えたというのが、正しい訳のようです。

私は、この答えの意味するところを、よく理解できませんでした。

大学生になって初めての夏休み、高校時代の友人数人と、清里にほど近い「美し森」でキャンプをしました。そして、丸1日を使って、八ヶ岳連峰の最高峰、赤岳に登りました。片道7時間の行程。私にとっては、初めての登山らしい登山でした。

「やっぱり、山は、この達成感だな！」 友人のSが言いました。

私たちは体験しないことは理解できない。体験を通して、五感が働いたとき、初めて分かったと思う。

私の父は、仲間の人たちから「文鎮」と言はれていました。物事に動じない人という意味です。その父が、地震だ、と言って真っ先に事務所を飛び出したと、しばしば、話のタネになりました。

「何がコワイって、地震ほどコワイものはない」

父は、事務所を建てる時、柱を通常の3倍の太さにしてくれと言ったのです。

父の時代、身近に発生した大地震は？ ネット検索すると、1944年12月、静岡、愛知、三重に甚大な被害をもたらしたという昭和の東南海地震の記録がありました。

恐らく、地震の恐さが身にしみて分かった体験だったのでしょう。

平成25年危険物関係法令の主な改正概要

参照資料：（一財）全国危険物安全協会保安講習テキスト（H26年版）

1 指定物質の追加に関する事項（平成元年自治省令第2号関係）

危険物の規制に関する政令別表第1及び同令別表第2の総務省令で定める物質及び数量を指定する省令（平成元年自治省令第2号）第1条の表に、「2,3-ジシアノー1,4-ジチアアントラキノン（別名ジチアノン）及びこれを含有する製剤（2,3-ジシアノー1,4-ジチアアントラキノン50%以下を含有するものを除く。）」及び「ヘキサキス（ β 、 β -ジメチルフエネチル）ジスタンノキサン（別名酸化フエンブタスズ）及びこれを含有する製剤」が、また、第2条の表に、「2,3-ジシアノー1,4-ジチアアントラキノン（別名ジチアノン）50%以下を含有する製剤」、「メタバナジン酸アンモニウム及びこれを含有する製剤」及び「2-メチリデンブタン二酸（別名メチレンコハク酸）及び「2-メチリンデンブタン二酸（別名メチレンコハク酸）及びこれを含有する製剤」が消防活動阻害物質として追加された。

2 予防規定に関する事項（危規則第60条の2第4項）

東南海・南海地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い、危規則第60条の2第4項中「東南海・南海地震」が「南海トラフ地震」に改正された。

静岡シェルグループがおすすめる太陽光発電のある暮らし

ECOを暮らしに活かそう!



太陽が教えてくれた。太陽が育んでくれた。



静岡シェル石油販売株式会社

〒420-8624 静岡市葵区茶町2丁目1番地 / TEL 054-254-1566代

平成25年危険物関係法令の主な通知

参照資料：（一財）全国危険物安全協会保安講習テキスト（H26年版）

1 平成25年度危険物事故防止アクションプランの取組について

（平成25年3月27日 消防危第47号）

「危険物事故防止基本方針・アクションプラン」に基づく全体的な行動計画として、「平成25年度危険物事故防止アクションプラン」を取りまとめ、危険物事故防止に関する重点項目を設定し、官民一体となった事故防止対策を推進することとされた。

2 特定屋外貯蔵タンクの側板の詳細点検に係るガイドラインについて

（平成25年3月29日 消防危第49号）

特定屋外貯蔵タンクの事故事例分析を踏まえ、特定屋外貯蔵タンクの側板からの危険物の流出事故を未然に防止するため、一定年経過した特定屋外貯蔵タンクについて保安検査又は内部点検の機会を活用した側板の詳細点検を行うことを内容とする、当該タンクの所有者等が自主的に取り組むべき側板の詳細点検に係るガイドラインが策定された。

3 浮き屋根式屋外タンク貯蔵所の保安対策の徹底及び応急措置体制の整備について

（平成25年7月31日 消防危第141号・消防特第154号）

浮き屋根式特定屋外タンク貯蔵所において、浮き屋根の浮き部分（浮き室）の維持管理が十分になされなかったことが要因と考えられる浮き屋根の沈降事故が発生したことから、浮き屋根に係る保安対策の徹底及び応急措置体制の整備について留意事項が示された。

4 多数の観客等が参加する行事に対する火災予防指導等の徹底について

（平成25年8月19日 消防予第321号・消防危第155号）

花火大会会場で多数の死傷者を出す火災が発生したことを受け、多数の観客等が参加する行事の開催を把握した際は、事前に関係者に火災予防上の指導を実施するとともに、積極的に現地におもむき、露天業者等に対し、特にガソリン等の貯蔵・取扱いや火気器具の使用について留意の上、火災予防上の指導の徹底を図ることとされた。

5 震災時等における危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全対策及び手続きについて

（平成25年10月3日 消防災第364号・消防危第171号）

「東日本大震災を踏まえた危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全確保のあり方に係る検討会」において、東日本大震災時に行われた仮貯蔵・仮取扱い等の実態を調査するとともに、震災時等における危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全確保のあり方について検討した結果を踏まえ、震災時等における危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全対策及び手続きに係るガイドラインが策定された。

また、「東北地方太平洋沖地震における被災地でのガソリン等の運搬、貯蔵及び取扱い上の留意事項に係る啓発用資料の送付について」（平成23年3月17日 事務連絡）に基づく運用を踏まえ、震災時等における被災地でのガソリン等の運搬、貯蔵及び取扱い上の留意事項が取りまとめられた。

6 ガソリン携行缶を安全に取り扱うための留意事項について

（平成25年10月4日 消防危第177号）

ガソリン携行缶の製造販売に係る業界団体に対して、ガソリン携行缶のユーザーに特に注意すべき重要な事項及び注意表示の方法等の留意事項を周知し、当該注意表示がなされたガソリン携行缶の製造販売の取り組みへの協力について要請した。

また、消防研究センターが実施した、ガソリン携行缶を炎天下に長時間置いた場合やガソリン携行缶が発電機の排熱を浴び続けた場合の性能確認実験の結果等を踏まえ、ガソリン携行缶を安全に使用するための留意事項が取りまとめられた。

7 廃油処理施設等における事故防止対策の徹底について

（平成25年11月18日 消防危第195号）

廃油処理施設（危険物製造所）で火災が発生し、死者2人、負傷者15人が発生したことから、下記の事項に留意の上、危険物施設である廃油処理施設又はこれに類する施設（貯蔵施設等）に対し、適時適切に事故防止対策の徹底を図ることとされた。

1. 廃油処理施設等においては多数の事業所等から廃油等が集められるため、ともすると許可品名以外の低引火点の廃油等が混入するおそれがあることから、廃油等の受入れ時の品質管理の徹底が必要である。
このため、廃油処理施設等に係る危険物施設の設置又は変更許可並びに立入検査においては、取り扱う危険物の品名、性状等について十分確認するとともに、併せて廃油等の受入れ時の品質管理体制の確認を行い、必要に応じてその取扱い等の実態に応じた適切な安全対策を講じられたいこと。
2. 廃油処理施設では廃油精製工程、油水分離工程等において危険物の過熱・加圧等が行われることから、当該工程に係る設備については日常点検や定期点検等による適切な維持管理、運転時の適切な監視・制御等の徹底が必要であること。
3. 異常発生時の緊急停止作業その他の必要な応急対応について、その作業手順の再確認及び従業員等に対する周知を図るとともに、訓練等によりその徹底を図る必要があること。

8 屋外貯蔵タンクの耐震安全性の確保方策等の推進について

（平成25年11月20日 消防危第197号）

耐震基準に適合しない準特定屋外貯蔵タンク及び特定屋外貯蔵タンクの浮き屋根の耐震安全性の確保方策等について、当該タンクの所有者等が自主的に取り組むべき事項が示された。

平成26年度危険物事故防止アクションプラン

消防庁では今年度も危険物等事故防止対策情報連絡会を開催し、官民一体となった事故防止対策を自主的かつ積極的に推進していくため、関係団体・機関が取り組むための重点項目を定めたアクションプランを取りまとめ、通知された。

(アクションプランの概要)

1 危険物事故防止に関する重点項目

危険物施設における事故による死傷者の絶無を図り、かつ、事故件数を減少させるためには、「業種を超えた事故の情報の共有」を図るとともに、事業者が「危険物等事故防止安全憲章」及び「石油コンビナート等における災害防止対策検討関係省庁連絡会議報告書」の内容や東日本大震災の状況を踏まえ、自らの事態に応じた安全確保方策を確立することが重要であることに鑑み、次の事項を重点として事故防止対策を講ずる必要がある。

(1) 保安教育による人材育成・技術の伝承

保安教育を充実させて、装置の設計思想、マニュアルの手順の背景にある原理原則の理解（know-why）の促進によるリスクアセスメントや設備等の点検を行う人材、安全推進の中核となる人材等を計画的に育成するとともに、保安に関する知識・技術の伝承を徹底するため、過去の事故事例等の共有やデータベース化、火災等の模擬体験、外部機関を活用した教育等を行うことが重要。

(2) リスクに応じた適切な取組

社内外の事故情報や安全対策情報を収集し保安対策に活用するとともに、コミュニケーションや情報共有を通じて、運転部門、保全部門、設計部門等の各部門間における連携を強化することにより、適切な運転、保全等を図ることが重要。

また、現場における適切な安全管理の枠組を構築するとともに、非定常作業時、設備等の経年劣化も踏まえた点検、整備時等を想定したリスクアセスメントを行いその結果を記録するとともに、潜在リスクに対する適切なマニュアルや体制を整備することが重要。

(3) 企業全体の安全確保に向けた体制作り

経営層が協力会社も含めた現場とのコミュニケーションを強化するとともに、保安に対する強い意識を持ち、安全優先の方針を社内に発信することにより、現場で必要とされる安全確保方策が適切に実施される体制を整備することが重要。

また、過去の事故事例やヒヤリハット事例等の検討、必要に応じて第三者による客観的な評価や社外との情報交換等を活用することにより、継続的に安全確保方策の充実に努めることが重要。

(4) 地震・津波対策の推進

地震想定や津波想定を踏まえたハード面及びソフト面双方における地震・津波対策の再検証を行うとともに、被害を最小限にするため、また、被害の確認・応急措置、臨時的な対応、復旧対応等を適切に実施することができるよう、平常時から、事前計画の作成や、訓練等を通じた習熟度の向上を図ることが重要。

2 危険物に係る事故の傾向

平成6年から平成24年までに、危険物施設において発生した火災及び流出事故の傾向について分析を実施した結果、別紙1（抜粋：参考）のような傾向が見られることから、これらの傾向に十分留意し、有効と思われる対策を継続的に進めていくことが重要である。

3 危険物事故防止のための取組事例

- 地震・津波対策の推進：10事例 ○経年劣化による流出事故防止対策の推進：9事例
- 保安教育の充実：8事例 ○異常発生時における応急対応能力の向上：9事例

4 団体・機関別の実施要領（省略）

(参考) 平成24年中の事故分析

(火災事故原因分析)

- ・「施設別」の事故原因、発生個所等の傾向を分析すると、以下の傾向がみられる。
製造所では、事故の主原因は「維持管理不十分」が最も多く、「誤操作」「操作確認不十分」など人的要因によるものが約6割を占める。発生個所は「容器本体」「配線、スイッチ類」「フレキシブル管継手（ダクトを含む）」が多い。
給油取扱所では、事故の主原因は「類焼」が最も多く、「操作確認不十分」がそれに続く。発生個所は「制御盤」「管継手（ダクトを含む）」「バーナー」等が複数報告されている。
一般取扱所では、事故の主原因は「維持管理不十分」が最も多く、「操作確認不十分」がそれに続く。発生個所は「その他」を除くと「容器本体」「装置、スイッチ類」「塔槽類本体」等が多い。施設装置では「その他」を除くと「自家発電施設」「ボイラー施設」等が多い。
- ・「業態別」での事故発生傾向を分析すると、製造所では「化学工業」が最も多く、「石油製品・石炭製品製造業」がそれに続く。給油取扱所では「卸売・小売業」が大部分を占める。一般取扱所では「鉄鋼業」が最多で、「輸送用機械器具製造業」がそれに続く。

(流出事故原因分析)

- ・「施設別」の事故原因、発生個所等の傾向を分析すると、以下の傾向がみられる。
製造所では、事故の主原因は「腐食疲労等劣化」が最多で、「操作確認不十分」がそれ

に続く。発生個所は「その他の附属配管等」「開閉弁」「通気管」「パッキング」「塔槽類本体」が複数報告されている。

屋外タンク貯蔵所／地下タンク貯蔵所での事故主原因はいずれも「腐食疲労等劣化」が最多で、「破損」がそれに次いで多い。発生個所は「その他の附属配管」が最多である。移動タンク貯蔵所における事故の主原因は「交通事故」で、「操作確認不十分」等がそれに続く。発生個所は「タンクの注入口」「マンホール」が多い。

給油取扱所での事故主原因は「腐食疲労等劣化」が最多で、「監視不十分」「維持管理不十分」がそれに続く。発生個所は「給油（注油）ホース」「給油（注油）ノズル」「給油管等」が多数を占める。

一般取扱所の事故主原因は「腐食疲労等劣化」が最多で「監視不十分」「操作確認不十分」「施工不良」等がそれに続く。発生個所は「その他の附属配管等」が最多で、「管継手（ダクトを含む）」がそれに続く。

- ・「業態別」での事故発生傾向を分析すると、製造所では「化学工業」「石油製品・石炭製品製造業」が多い。屋外タンク貯蔵所では「石油製品・石炭製品製造業」が最多である。地下タンク貯蔵所では「医療・福祉業」「サービス業」「教育・学習支援業」が多い。移動タンク貯蔵所／給油取扱所は「卸売・小売業」「運輸業」が多い。一般取扱所では「電気業」「卸売・小売業」が最も多い。

L P ガス ・ ガス 器具 ・ ガス 工事の専門企業



伊豆市エルピーガス事業協同組合

叡知を集結して！

◆組合所在地 〒410-2416 伊豆市修善寺 6 番地の 5
TEL <055> - 947 - 6633 FAX <055> - 947 - 6634
代表理事；植松楯彦 副理事長；萩原裕一 専務理事；松本昭二



伊豆の国市エルピーガス事業協同組合

叡知を集結して！

◆組合所在地 〒410-2201 伊豆の国市古奈 80 番地の 1
TEL <055> - 947 - 6633 FAX <055> - 947 - 6634
代表理事；山田宗克 副理事長；土屋 登 専務理事；松本昭二

◆組合事務所 〒410-2223 伊豆の国市北江間 107 番地の 5
TEL <055> - 947 - 6633
FAX <055> - 947 - 6634

☆☆☆ 県内危険物施設の事故状況 ☆☆☆

(1) 危険物に係る火災等の事故発生件数 (年次別)

区 分	22 年		23 年		24 年		25 年	
	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国
爆 発	0	179	0	189	1	198	1	188
火 災	3		2		2		3	
流 出・漏 洩	3	357	6	396	3	375	8	376
そ の 他	0	161	0	165	0	166	0	177
計	6	697	8	750	6	739	12	741

(2) 平成25年の県内の危険物施設での事故 (平成25年1月～12月)

発生年月日	製造所等の区分	事故種別	事 故 概 要	主原因	人的被害
H25. 3. 5	取扱所	流出	タンクローリーからの移し換え作業中溢出した硫酸アルミニウム（日危険物）が作業員にかかる。	維持管理不十分	負傷2名
H25. 2.12	貯蔵所	流出	腐食疲労により軽油が漏洩（H25.4.23. に判明）	腐食疲労等劣化	なし
H25. 4.28	製造所	爆発	構内で清浄装置の耐震補強のため溶接作業を実施していたところ、火花がアセチレンガスに引火し、爆発。	操作確認不十分	なし
H25. 5.20	その他	流出	腐食疲労により重油が漏洩	腐食疲労等劣化	なし
H25. 5.23	製造所	火災	構内の触媒脱臭機が焼損。（原因不明）	維持管理不十分	なし
H25. 6. 1	取扱所	火災	溶解炉のアルミニウムを型枠に移す際、こぼれて配線等に延焼。	操作確認不十分	負傷1名
H25. 8.10	少量危険物施設	流出	屋上設置屋外タンクから移動タンクに注油中に重油がオーバーフローし、排水溝から側溝に流れ、河川に流出した。	監視不十分	なし
H25.11.14	取扱所	火災	酢酸エチルを機械に注入中に静電気で引火し、出火。	操作確認不十分	負傷1名
H25.11.15	取扱所	流出	地下灯油タンク約2000ℓが海面に流出。	腐食疲労等劣化	なし
H25.11.18	少量危険物施設	流出	ビニールハウスの重油タンクのバルブを開けたところ、配管途中から重油が漏洩した。	操作確認不十分	なし

発生年月日	製造所等の区分	事故種別	事 故 概 要	主原因	人的被害
H25.12.16	給油取扱所	流出	地下タンクの残量検査で誤差が出始めたため検査した結果漏洩が確認された。	腐食疲労等劣化	なし
H25.12.19	船舶	流出	船舶から燃料（軽油）が漏洩した。	操作確認不十分	なし
事故 計 12件 （爆発 1 件、火災 3 件、流出 8 件）				死亡 0 人 負傷 4 人	

（参考資料：県消防保安課）

車のトータル・プランナー



株式会社 遠州日石

代表取締役社長 鈴木 裕司

- ・ 直営14SS（フルサービス3・セルフサービス11）
- ・ 販売店21SS（フルサービス17・セルフサービス4）
- ・ 車検センター（民間車検工場）
- ・ カーリース・レンタカー・工業用潤滑油

本 社 静岡県浜松市中区常盤町2-2

Tel(053)454-7431 Fax(054)454-0526



故郷を離れてみると

静岡県危険物安全協会連合会副会長
富士市防火協会会長

春日 雅 博

私は仕事で富士市に来て8年が過ぎました。もともと生まれも育ちも九州です。

転勤してきて最初に驚いたのはやはり富士山です。九州にいるころは富士山と言えばよく写真や絵に描かれている雪を抱いた富士山しか知りませんでした。初めて間近で見る富士山は想像以上に大きくその美しさに只々感動しました。ましてや雪のない富士山を見るのも初めてです。さすが「富士は日本一の山」です。その存在は圧巻です。富士山は地元の方から「見るもので登るものではない」と時々聞きますが、折角だからということで5年ほど前に登りました。雨が降っているにも関わらず5合目からたくさんの人で賑わっていました。7合目あたりで雲を下にみることになりその景色には感動しました。さらに調子よく登っていましたが、9合目を過ぎて高山病に罹り非常に苦しい思いをしながら頂上に達したことが印象に残っています。最近では世界文化遺産に決まったからではないですが、また登りたくなってきました。私がいうのもおこがましいですが、見るも登るも魅力のある山ですね。



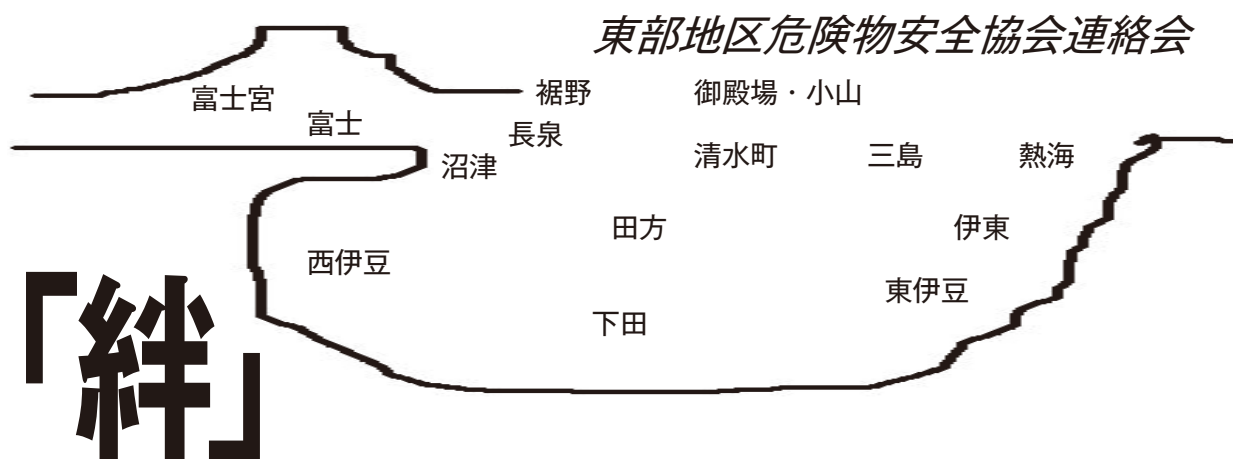
そして富士市は地理的に便利な所で伊豆や箱根、富士五湖など車で1～2時間で行くことができます。有名な滝や景色など目を奪うものばかり。白糸の滝、浄蓮の滝、河津桜、西伊豆海岸、本栖湖に写る富士山（千円札の絵）など、数えきれません。

また食べるものも九州とは違うところがたくさんあります。海に面しているのは似ていますが、駿河湾は深海です。生しらすや桜えびは九州ではほとんど見かけません。非常に美味しいお魚です。

今は静岡県の魅力を堪能しているところですが、最近になって逆に地元九州宮崎の良さもあらためて感じるようになりました。自然では海の青さ（日向灘）、食べ物は鮎、地鶏、メヒカリ（深海の小魚）、伊勢海老、新鮮野菜など以前は見慣れたもの、食べ慣れたものですが、ここにきて懐かしさもあって今では注目のものです。先日東京の知人を宮崎の高千穂に連れて行きました。たまたまその日は「神楽」という神話を踊りにした民俗芸能のお祭りが行われていて、天の岩戸神社で天照大御神（アマテラスオオミカミ）や天手力男神（アメノタヂカラヲ）の踊りを見ることができました。宮崎に45年いながら地元の伝統的な祭りを一度も見ることがなかったので感激しました。

故郷を離れてみて新しいところでの出会いもありますが、そこからまた地元を見てみるとあらたな発見もあることに気づきました。転勤族ですのでいつどこに赴任するかわかりませんが、その時はまた違った見方で静岡を見ると、新たな発見があるかもしれません。それも楽しみの一つです。





平成26年度東部地区危険物安全協会連絡会も、例年どおり役員及び幹事が人事異動に伴い入れ替わり、新メンバーでスタートしました。永年、当連絡会に貢献していただいた方々にはこの場をお借りしまして感謝申し上げます。

さて、本年度最初の事業は恒例により、東危連幹事会を6月6日に沼津市のブラッスリー銀座ライオン沼津店にて開催しました。人事異動によりメンバーが入れ替わりましたので、初めに自己紹介を行い、東危連総会の打ち合わせ等を行いました。その後、最近の危険物規制事務等に関する情報交換や東危連の事業等についても話し合い、おおいに親睦を深めることができました。

6月20日、21日に県危連の山梨会長、長泉町消防本部の鈴木消防長をお招きし、長泉町防火協会の久本会長が議長を務めて通常総会を三島市で開催しました。中島会長のあいさつの後、各議題について熱心に審議していただきました。特に本年度は役員改選があり、副会長、監事が1名ずつ変更となりましたが、その他は再任となりました。

研修視察は、長泉町の特殊東海製紙株式会社様のご厚意により、同社の工場及び展示施設Pamを視察させていただきました。特殊東海製紙株式会社は、その名のとおりに「特殊な紙」を生産している会社です。単行本の装丁や、お菓子のパッケージ、レストランのメニューなど、日頃出会う紙の中でちょっとお洒落な高級感のある紙を生産していました。また、Pamでは紙を使ったデザイン工作物の展示を見て「紙でこんなものまで作れるのか」、古い面子の展示物を見ては「子供のころにやってたな」などと驚いたり、懐かしがったりする声が多く聞こえてきました。

研修会の終了後は、三島市のみしまプラザホテルで懇親会を開催しました。会長、副会長をはじめ、ご来賓の方々や、地区協会の会長、副会長、幹事など多くの方が参加し、生演奏を聴きながら、和やかに意見交換を行う事が出来ました。

尚、長泉町防火協会ならびに事務局の皆様には、多大なるご尽力をいただいたことを紙面をお借りしてお礼申し上げます。

以下に本年度の事業を紹介します。

1 第1回幹事会

- (1)月 日 平成26年6月6日(金)
- (2)場 所 沼津市 ブラッスリー銀座ライオン沼津店
- (3)議 題
 - ア 平成25年度事業報告及び決算報告
 - イ 平成26年度事業計画及び収支予算
 - ウ 危険物事務事業等に関する情報交換等
 - エ 静岡県危険物安全協会連合会等の表彰者の調整
 - オ 東部地区危険物安全協会連絡会総会の役割等の調整その他

2 正副会長会議

- (1)月 日 平成26年6月10日(火)
- (2)場 所 沼津市 沼津リバーサイドホテル
- (3)議 題
 - ア 平成25年度事業報告及び決算報告
 - イ 平成26年度事業計画及び収支予算
 - ウ 役員の改選
 - エ 東部地区危険物安全協会連絡会総会の調整

3 第36回通常総会

- (1)月 日 平成26年6月20日(金)
- (2)場 所 三島市 みしまプラザホテル
- (3)議 題
 - ア 平成25年度事業報告、決算報告及び監査報告
 - イ 役員の改選
 - ウ 平成26年度事業報告、収支予算



第36回静岡県東部地区危険物安全協会連絡会通常総会

危険物

読みはまっすぐ

ゼロ災害

4 視察研修

- (1)月 日 平成26年6月20日(金)
- (2)場 所 長泉町 特殊東海製紙株式会社
- (3)研 修
 - ア 工場内生産ラインの見学
 - イ 展示施設Pamの見学



特殊東海製紙株式会社Pam

5 幹事視察研修会

- (1)月 日 平成26年11月28日(金)
- (2)場 所 浜松市 スズキ歴史館

6 第2回幹事会

- (1)月 日 平成27年3月6日(金)
- (2)場 所 沼津市
- (3)議 題
 - ア 平成26年度事業報告及び収支決算見込み報告
 - イ 平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)
 - ウ 危険物事務事業等に関する情報交換等



この一年を振り返って

西伊豆広域危険物安全協会

会 長 内 藤 昭 彦

昨年七月に勤務先のバス会社の定期異動で西伊豆の松崎町の事業所に配属となりました。会社では入社以来三十数年間ほとんど団体旅行の営業、ツアーの企画、添乗など旅行関係の仕事に就いてきましたのでバス会社に就職しながら路線バスの事は全くというほど知らない状況でした。旅行の仕事は、地元のお客様を各地の有名観光地にお連れすることが主体で、いろいろな観光地の見学場所や名物料理の情報、知識は経験上豊富に持ち合わせているとの自負がありました。しかしながら乗合バス会社の仕事は、いかに地元の学生やお年寄りなどバスを利用していただくお客様の希望に沿った時刻でバスの運行ができるかと、旅行に行きたい国内、海外の観光客の皆様にとりだけ西伊豆の情報を発信し、アピールをして全国各地の観光地の中から西伊豆を選んでいただけるようにするのが勝負のポイントとなります。

しかし赴任した時、私自身が西伊豆町・松崎町の情報として堂ヶ島の天窓洞や三四郎島のトンボロ現象、松崎の桜並木、なまこ壁の風情あふれる街並み、夕日を浴びて輝く黄金崎など、観光資源豊富な観光地という通り一遍の知識はありましたが、いざ外から来るお客様に対してご案内の為に持ち合わせた情報量の少なさに愕然としてしまいました。西伊豆に赴任して一年、まだまだ勉強中です。私も仕事から、全国各地の観光地を回らせていただきましたが、学べば学ぶほど風景、料理、温泉、人情など魅力の多さにびっくりする毎日です。感動いっぱいの西伊豆は全国一すばらしい地域です。「伊豆は奥へ行くほど美しい」難点であった道路のアクセスも改善されつつあります。三島駅、修善寺駅から当社のバスが富士山といっしょに西海岸線を走っています。県内の危険物安全協会の皆さんも視察旅行、家族での慰安旅行に是非おいでください。

話は変わりますが、昨年七月十八日は、私が西伊豆広域危険物安全協会の会長に就任した日です。その日は西伊豆町の田子、安良里、宇久須地区は未曾有のゲリラ豪雨にみまわれ大きな災害を被った日でもあります。その際は県内外のボランティアの皆さんに大変お世話になりました。今年は何事もなく一日が過ぎましたが、私にとって七月十八日は「防災」に対する思いを強くする日にもなっています。今後も地域の皆様、事務局の皆様と協力し危険物安全協会の発展に寄与したいと思います。



仕事と趣味と

三島市防火協会

会 長 室 伏 勝 宏

私の仕事場はホテル。ホテルは劇場のようなところがあります。
主役はお客様。社員はそれぞれの役割でサポートいたします。
ご来館されるゲストの安全をいつも心がけています。

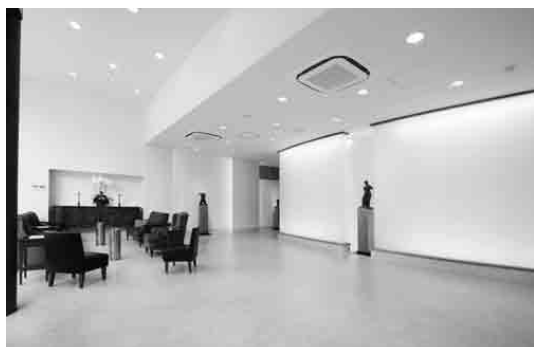
私は妻と外食に出かけるとき、料理を楽しみながら盛り付けの仕方や味付けをチェックして、参考になるところはメモをして調理部に伝えます。接客の仕方、装飾の美しさなども常に気になってしまいます。そんな私を横目に「あなたと出かけるときはいつも仕事だらみ・・・」と妻はぼやいております。

数年前、チャペル「ソルミエ」の建築計画が始まったとき、視察も兼ねてチャペルのあるホテルのレストランも巡りましたが、和食が好きな妻は黙って私に付き合ってくれていたようです。

私の趣味のひとつは、『展覧会をみること』と『音楽を聴くこと』です。

30年前、ホテルを増築する際に市民の皆様の絵画などの作品発表の場としてギャラリープラザを増設しました。また12年前から取り組んでおります、恒例のチャリティーコンサートは、現在160回を数えるほどまで成長いたしました。今年完成したチャペル「ソルミエ」においても今後は定期的にコンサートを開催いたします。

仕事の中に趣味を見出す陽気さ、趣味を仕事に取り入れる強引さは、もうしばらく続きそうです。



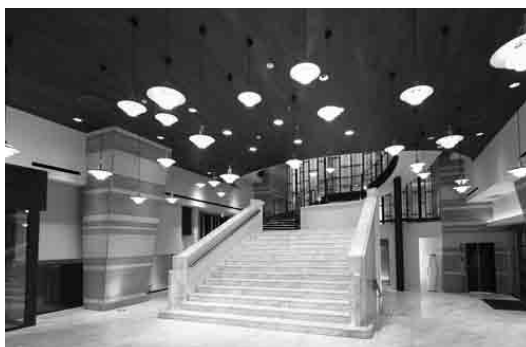
ギャラリープラザ



チャペル「ソルミエ」



バンケットホール



チャペル「ソルミエ」エントランス

中部地区危険物安全協会連絡会



危険物 チームの絆で 事故防止

サッカーW杯ブラジル大会はドイツが優勝を飾りました。その勝因として、固い守備力、自国でプレーする選手が多いこと、チームを取り巻く環境が良いことなどが挙げられています。また、このような組織を作り上げた監督の手腕も一因でしょう。

さて、危険物を取り扱う施設においては、誰もが災害ゼロを望んでいます。会社という組織をドイツのような連携の取れた組織に作り上げていくためには、管理監督者の役割・配慮・指導は欠かせません。その中で社員一人ひとりがルールを遵守し、日々の点検を確実に行っていく体制を整えるべきです。

当連絡会では、その一助となるための情報の共有化、相互の連携を強固なものにする役割を担っていきたいと思います。

【平成25年度の主な事業】

平成25年度総会

〈日程〉平成25年 6月7日（金）

〈会場〉島田市：ホテル割烹 三布袋

〈来賓〉（一財）静岡県消防試験研究センター 支部長 稲津成孝 氏
（一社）静岡県危険物安全協会連合会 常務理事 日吉公男 氏



総会で挨拶する仲田勝利会長

幹事会

各地区協会の事務局員が参加し、協会事業の円滑な推進等を模索し、また、危険物規制上の意見交換や情報共有を積極的に行うことにより、危険物施設の災害や違反防止を図っています。

〈第1回幹事会〉 平成25年4月26日（金）
志太広域事務組合志太消防本部

〈第2回幹事会〉 平成25年12月6日（金）
吉田町牧之原市広域施設組合消防本部



幹事会風景

新会員

平成25年度から牧之原市相良地区危険物安全協会が新会員となり、中部地区危険物安全協会連絡会は5協会から6協会となりました。



設立総会風景



危安協主催で約30人が参加し
「油流出拡大防止訓練」を行いました

講演会

各地区協会で開催される講演会に参加
(静岡市防災協会主催の防災講演会へ参加)

〈日程〉平成25年10月23日(水)

〈会場〉静岡市市民文化会館

〈演題〉「見えてきた南海トラフ沿いの巨大地震像
静岡市民はどのように対処すべきか」

〈講師〉東海大学海洋研究所地震予知研究センター長

教授 長尾年恭氏

〈講演内容〉

東日本大震災の発災後、その被害状況から、各種メディアは「想定外の被害が及んだ」と報道されました。しかし、過去の津波堆積物の調査から、内陸の広範囲に津波が到達した痕跡があることが地震学者の間では明らかになっており、このような調査記録が無視され、事前対策を取らなかったことが被害を拡大させた最大の要因であると考えられます。

今後、南海トラフ沿いの巨大地震や首都圏直下型地震、さらには富士山等の火山噴火の発生が予想されていることから、その被害を最小限にするためにも、地震予知に関する研究の現状等を積極的に世間に配信していくことの必要性について学びました。



講演中の長尾氏



講演を聴講する参加者



2014.8.3 鹿島
指から虹が出ています！

私の趣味

静岡県危険物安全協会連合会 理事
藤枝市危安協 副会長

土 屋 仁

日頃は、県危安協連合会の活動にご協力頂き誠に有難うございます。

近年、協会内に大きな事故・災害も無い事は、皆様方の日頃のご奮闘・努力とこの場をお借りして感謝申し上げます。今回会報「ちょっとひといき」の寄稿依頼を受けましたので、紙面をお借り致します。

私（61歳）は、日々「身も心も若作り」をモットーにしています。趣味はサーフィン（S F）。この21年間夢中でやっています。休日はほとんど毎日、雨が降っても朝5時前から仲間とメールで波・風の情報交換をしながら、スッポト（波の良い場所）を探します。午前中一杯3～5時間は、海で過ごすのが日課となっています。真冬も当然やります。静岡は温暖と言っても2・3月は本当に寒いです！
そこで

① 何がそんなに夢中にさせるのか？

波は、「一期一会」、同じ波は二度と来ない。その波に上手く乗れ、技も決まった時の一体感。そして朝日の真っ赤な日の出、夕日のオレンジに染まった空の景色、昼間は、駿河湾に浮かぶ富士山、その素晴らしい「自然との一体感」「自然に溶け込む爽快感」でしょうか。また海水は、母親の胎内の羊水と同じ成分？と言われ、海に浸かるだけで、安らぎ・癒しを感じ不思議に心が落ち着きます。過激な運動もストレス解消となり相乗効果があり、S Fは精神・肉体の両面でまさに一挙両得です。私は、若さと健康を保つ秘訣？と思い込んでいます。

② S F大会・ビーチクリーンについて

プロの大会以外、各サーフショップ主催やアマチュア仲間がボランティアで主催する大会があります。私達の仲間は、年2回春・秋開催（100～200名位）しています。こちらと交流のある伊良湖の大会（バリハイ：200名～300名）には、毎年何名もエントリーして誰か常にファイナリスト決勝戦まで残ります。地元代表する仲間は、湘南・千葉や仙台まで全国に足を延ばして大会参加しています。

私は残念ながらそこまで上手くありませんが、地元ではファイナリストまで残ることもあります。でも最近では若手の台頭でなかなか厳しいですね。

また毎月第1日曜日には、浜辺の清掃、ゴミ拾いをやっています。

主催は、サーフショップやS F有志が中心になり吉田・静波・鹿島・片浜・相良・須々木・御前崎等々の各スポットで家族も参加するボランティア活動です。

各地区で50名位の仲間がAM9：00から約1時間実施します。S F大会当日も終了時に参加者全員で実



ビーチクリーン

施します。当然のことですが、私達ローカルサーファーは日頃もゴミ拾いは実施し、他人のゴミも拾って持ち帰ります。

残念ながら心無いサーファーは、特に夏場に多いですね。

③ 私の叶わない夢

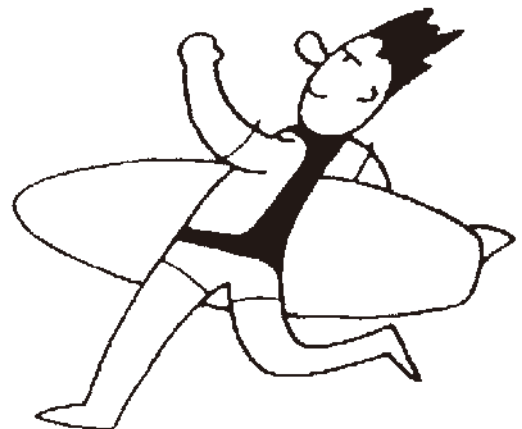
ハワイはサーフィンのメッカ。ハワイに移住して毎日S F三昧。これを夢見て毎日頑張っています！ 友人には既に20回とか毎年ハワイに通い詰め現地人（ローカル）も顔負けの猛者もいますが、私は仕事柄出来ませんので、夢？なんです。でも今夏は娘夫婦のバリ島（インドネシア）チャーチブライダルで家族旅行決行、毎日義理の息子と大波でやれて娘もS F初体験出来、S F通じて親子の絆が強まりました。



2014.7.21 バリ島／バツ・バロン

さて、サーフィンと言うと、軽い人種、茶髪の若者を想像すると思いますが、年間を通じて海に通う我々若者??は、外見は別として、真面目で真摯に、海のルールやS Fのマナーを守り本気で取組んでいます。是非、この機会にS Fをご理解してください。また、私も40歳から挑戦したので、興味がある方は、お声を掛けて下さい。

身体を鍛え、ストレス解消して仕事も頑張り、P P K（ピンピンコロリ）とG N P（元気・長生き・ポックリ）で天国に行きましょう！





おじさんバンド

静岡県危険物安全協会連合会理事
吉田榛原危険物安全協会副会長

須 藤 裕

「リターンライダーズ」という言葉を知っていますか？10代～20代にバイクに乗っていたのですが、仕事、結婚、子育てと忙しくなり、バイクを手放してしまいます。それから子育ても一段落した今、フィフティーン プラス（50+）シニア年代のちょっと手前で、再びバイクに乗り始めた人たちの事を言うんだそうです。ちょっと余裕が出てきたので、昔を懐かしみながらハーレーにゆっくり乗って、昔の仲間とツーリング。そんな趣味仲間、登山、カメラ、週末農園、釣り、自転車、俳句、絵画、J A Z Zバンド、ロックバンドといろいろ～～。

私も、昔17人編成のビックバンド（ブルースペイシーズ）に参加していましたが、その後に解散。また音楽をやりたいなどの思いで、6年前に再結成を呼び掛けました。メンバー募集のチラシを配ったり、牧之原市坂部区のホームページで宣伝。ありがたい事に現在16名のメンバーが集まり、名称を「スウィング、スロープ」として地元でデビューできました。スウィングはスウィングJ A Z Zのスウィングで「ゆるる」の意味。スロープは本拠地を置く坂部の「坂」を取りました。メンバーで司会を担当する者は、半数が既に定年しているので、人生下り坂の「坂」と言って、ウケを狙って発言していますが、私的にはマイナス思考でない、アメリカなどで流行っている言い方でフィフティーン プラス（50+）という思考が好きなんです。練習は地元の坂部区民センターに毎週土曜日の夜と、本番が近くなれば水曜日にも集まり練習をしています。J A Z Zはもちろん、演歌、懐メロ歌謡曲、アニメソング、A K B 4 8や、今流行のアナと雪の女王のテーマ曲などレパートリーも増えてきました。今年は、掛川の「こでまり」、島田の「きんもくせい」、菊川の「かなで」、富士山静岡空港デッキ、牧之原の「グレイス」等の慰問に伺っていますし、秋祭りの余興の依頼も来ていて大忙しです。

男というのは女性と違って、家庭と社会以外のコミュニティーを作りにくいかもしれませんが、私たちは音楽を通じて良き仲間作りをしています。



西風のたより

西部地区危険物安全（保安管理）協会連絡会

平成26年度西部地区危険物安全（保安管理）協会連絡会は、会員並びに幹事が各地区協会の改選又は異動により、メンバーも入れ替わりスタートしています。退任されました会員や幹事の皆様には、永年に渡り当連絡会に貢献いただきました事に感謝申し上げます。

さて、当西部地区連絡会管内においては、昨年度危険物に起因する大きな火災等の事故は発生しませんでした。しかし、全国では8月に福知山市の花火大会の会場で、危険物であるガソリンの入った携行缶の不適切な使用による火災により、多くの死傷者が発生しました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

これは、ヒューマンエラーによる事故であり、注意を怠ればいつ私たちの周りで発生してもおかしくない事です。常日頃から危険物施設における安全管理に努め、防火体制のさらなる充実を図る事が必要です。

当連絡会は、今後も相互に連絡協調を図り、より実りある連絡会としていく所存です。それでは、当連絡会の平成25年度に実施した事業について御紹介します。

1 総会・会議関係

(1) 総会 平成25年6月21日（金）

オークラアクトシティホテル浜松で開催され、平成24年度事業、収支決算及び平成25年度事業計画案、収支予算案等について承認されました。



総会挨拶：鈴木裕司会長

(2) 幹事会議

次のとおり3回の幹事会により、事業の円滑な推進や地区協会の発展を目的とした情報交換等を行いました。

- 第1回幹事会 平成25年5月24日（金） 於：浜松市消防局
- 第2回幹事会 平成25年8月23日（金） 於：浜松市消防局
- 第3回幹事会 平成26年2月14日（金） 於：浜松市消防局

(3) 連絡会議 平成25年12月6日(金)

研修後、オークラアクトシティホテルで会議を開催、平成25年度の中間事業報告及び平成26年度の事業方針等について審議し、会議終了後、懇親会が開催され和やかな雰囲気の中、情報交換を行いました。

2 研修会関係

(1) 会員・幹事研修会 平成25年9月25日(水) 於：ホテルコンコルド浜松

(株)オリエンタルランド運営本部セキュリティ部ファイアーファーストエイドグループマネージャー小野里尚樹氏による「東京ディズニーリゾートの防災体制について」の演題で、講演を聴講しました。



防災講演会「小野里尚樹 氏」

(2) 会員・幹事視察研修会 平成26年1月24日(金) 於：岐阜県各務原市

エーザイ(株)川島工園において、当施設の防災体制及び環境対策への取り組みなどを見学しました。



(3) 幹事研修会 平成25年8月23日(金) 於：浜松市消防局

各地区協から規制事務に関する事例について、情報交換を実施しました。

以上が平成25年度の事業報告です。



茶畑のシンクロニシティ

掛川市危険物安全協会

会 長 桃 本 亮

縁あって、掛川の工場に赴任し6年半になります。

自然の環境が残る通勤途中には、広大な茶畑の風景を目にすることができ、お茶を飲むことと同様にリフレッシュさせてくれる、静岡の原風景とも言えると感じています。

平成26年1月に掛川市の松井市長にお会いする機会がありました。その席で、昨年5月に掛川市を含む牧之原市、菊川市、島田市、川根本町の5市町で行われている茶草場農法が世界農業遺産（世界重要農業遺産システム）に登録された話題になりました。平成25年と言えば、こちらも静岡の原風景である富士山を中心とした自然や信仰などが世界文化遺産に登録されており、静岡県は同じ年に2つの「世界遺産」登録という偉業を達成したことになります。

世界農業遺産は当初、国際連合食糧農業機関（FAO）が途上国の農業支援を目的として、2002年に始まった制度で、現在は、世界の重要な農業システムを後世へと残すための登録制度となっており、日本では佐渡島、能登、阿蘇、国東半島と静岡の茶草場を合わせて5つの地域が、世界では31サイトが登録されています。先進国で農業遺産が登録されているのは日本だけだそうです。ユネスコが管轄する世界遺産は自然遺産、文化遺産、複合遺産などがあり、今年の6月時点で1,007件が登録されていますので、成立ちも目的も違った性質の制度になっていますが、希少価値としては農業遺産の方が高いかもしれません。茶草場農法は、茶畑の周辺に生えるすすきや笹を刈り取り、茶木の根元や畝の間に敷き詰めることで、茶畑に雑草が生えることを抑制したり、肥料として茶の育成に用いたりする方法です。以前は全国で行われていたものが、時代の変化によって実施されなくなりましたが、この地域ではお茶の品質向上に役立つとして継承されたとのこと。自然環境にも優しく、多様性のある生態系が守られ、自然を生かした手法が農業遺産として評価されたと説明があります。（詳しくは掛川市や国際連合食糧農業機関のホームページをご参照ください）

実際に茶草場農法を採用されている茶農家の方々の、取り組みと努力は大変なものだと推測できますが、静岡の原風景である茶畑と茶製品に一層の価値をもたらしていると考えられます。

富士山と茶畑を思いながら静岡産のお茶をおいしくいただく今日この頃です。



「遠州の小京都」

袋井保安管理協会

会 長 鈴 木 克 弘

静岡県西部に位置する森町は、江戸時代まで遠江の国と言われ、近江の琵琶湖に対しての浜名湖周辺を指していたみたいですが、磐田市の東側に大きな湖があったことからとも言われています。

奈良時代に国府として磐田市の北部に位置する森町は、「遠州の小京都」といわれ神社仏閣が多くそれぞれに由緒があります。奈良時代東大寺を建立するのに至力をつくされた行基様に縁がある蓮華寺、遠州地区の3舞楽としての天宮神社、山名神社、そして遠江の国の一宮である小國神社があります。

また、北部には全国の火の神の総本山、秋葉神社があります。

このような地域でありながら、忘れ去られていくのも現実です。

そこで少し時代の流れの中で現地の語り草（昔話）として残っていることをご紹介します。

平安時代、桜町中納言が謀反の罪で島流しになった時、その奥方が頼ってきて蓮華寺の傍らに暮らしたという桜御前の話・・・また、菅原道真公の従者の落人伝説がある薄場地区、そして、幕末時代に勝海舟の父君が天宮神社宮司を頼って逗留し、剣術を教えた大上地区、そして、清水の次郎長が遠州に来るとき必ずこの地区に立ち寄って挨拶したという「森の五郎」親分。

このような時代の背景の中、小さな町であっても所在をしっかりとっていた森町です。

特に小國神社は、明治の大火で本殿が消失してしまったとき、時の県知事があの出雲大社の宮司をしていた千家様でした。その縁で、出雲大社の設計図をお借りし、大国主を神様にしている関係で2分の1のお社を建立したということです。

有名な葛飾北斎が描いた「栄える商業の町」として、全国で前頭25枚目であった森町、そんな子孫がくらしている町ですが、過疎の波で今大変です。

しかし、先祖が残した財産を活用し、現代の栄える町に出来るよう頑張っている人達がいる町です。



八形山蓮華寺

今から1300年余りに創建され森町で最も古い寺院であり、「萩の寺」として知られています。

東伊豆町危険物安全協会

《東伊豆町の紹介》

当町は、温暖な気候に恵まれた伊豆半島東海岸の中央に位置し、東南は相模灘に面し、北東は伊東市に面しています。北西は天城連山の万次郎・万三郎岳を境に伊豆市に接し、南東は河津町に接しています。

人口約13,300人、東西15.04km、南北13.78km、総面積は77.83km²です。

豊富な温泉が湧出する大川、北川、熱川、片瀬、白田、稲取の6つの温泉郷を擁し、みかんやわさびなどの農産物、金目鯛や伊勢海老などの海産物など山海の幸に恵まれ、夏は涼しく、冬は暖かい穏やかな気候のもと、豊かな自然の中でゴルフやパラグライダー、ダイビングなどのスポーツも盛んに行なわれています。



《協会の紹介》

当協会は、昭和57年4月に消防本部が設置され、翌58年4月に常備消防の業務が開始にされたことにより、賀茂地区危険物安全協会（下田地区危険物安全協会）から昭和59年4月に独立しました。現在、会長1名、副会長2名、理事2名、監事2名、会計1名を役員とし、36事業所で構成され、危険物の管理及び取扱いの向上を図り、危険物による災害の予防に務めるとともに、会員相互の融和、親睦を深め、事業場の健全なる振興発展と社会公共の福祉の増進に寄与することを目的として活動しています。

《当協会の主な事業》

通常総会、役員会、防火ポスターの募集、親睦ゴルフ大会、会員交流会、危険物施設巡回自主点検などを行っています。



毎年5月に通常総会を行い、優良取扱者、優良事業所の会長表彰及び決算、予算、事業計画案などの審議を行っています。



春の火災予防運動期間中に会員相互が自主的に施設を点検し、危険物事故の防止を図っています。

防火ポスターコンクール

火災予防の一環として、町内の小学校4年生を対象に防火ポスターを募集しています。入賞作品については、町役場等に掲示し防火意識の高揚に役立てています。



《観光スポット・イベント紹介》



稲取細野高原 秋のすすき

細野高原は、三筋山麓に広がるすすきの草原で面積125ヘクタール（東京ドーム26個分）。毎年2月に山焼きを行います。

春には山菜狩り、秋にはすすきやお月見イベント、また、高原内に4つの湿原が点在し貴重な植物たちが楽しませてくれます。特に、三筋山山頂から眺める景色は、伊豆諸島や百名山の天城山など絶景です。

雛のつるし飾り

江戸時代より稲取温泉に伝わる「雛のつるし飾り」。山形県酒田市の「傘福」、福岡県柳川市の「さげもん」と並び日本三大つるし飾りのひとつに数えられています。

雛段の両脇に一对のつるし飾りを飾り、女の子の健やかな成長を願います。

ひとつひとつの飾りにやさしさを込め、母から娘へ、娘から孫へうけつがれています。



どんつく祭り

伊豆稲取の天下の奇祭 どんつく祭り。巨大な男性シンボルを御神体とする御神輿を担いで、子孫繁栄、夫婦和合、無病息災を祈願します。

祭りは二日間にわたって行われ両日の夜に花火が打ち上げられます。



北川温泉 黒根岩風呂

水平線と同じ目線で湯につかる極楽がゆっくりと満喫でき、時には湯船に波しぶきが飛び込んでくることも。3つの湯船があり、うち2つの岩風呂は混浴で、奥にある円形の湯船は終日女性専用です。混浴時間中はバスタオルを巻いてのご入浴も可能です。（水着は不可）19～21時は女性専用タイムですすべての湯船が女性専用となります。

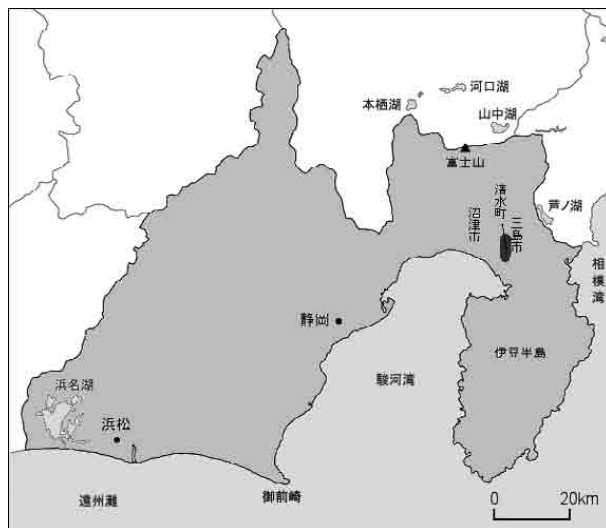


清水町防火協会

清水町の紹介

清水町は、総面積8.84km²、人口32,536人（平成26年4月1日現在）を有し、東に三島市、西に沼津市、北は長泉町に隣接しており、昨年、町制施行50周年を迎えました。

町の95%は平坦地であり、国道一号線が東西に横断し、中央部には富士山を背景にして流れる国の天然記念物指定を受けた柿田川の豊富な湧水と自然の豊かさに恵まれています。



ゆうすいくん（清水町キャラクター）



柿田川

柿田川は一日百万トンの水量を誇る東洋一の湧水を水源に、日本最短の一級河川（1,200m）として知られています。誕生は約八千五百年前。また、この柿田川湧水群は、環境省「名水百選」や「国の天然記念物」に認定されています。豊富な水量に加え、年間15度前後の一定した水温、そのまま飲める水質、その清流域で営まれる生態系が一つとなって豊かな自然を創りだしています。

清水町防火協会の歴史

昭和54年11月に発足した清水町危険物安全協会が発展的解散をし、平成6年5月12日の設立総会において、危険物の50事業所に新たな83事業所を加えた133事業所により清水町防火協会が発足しました。

平成26年5月23日には、多数の御来賓に御臨席いただき、清水町防火協会創立20周年記念式典及び祝賀会を開催いたしました。

清水町防火協会創立20周年記念式典・祝賀会

(平成26年5月23日)

(一社)静岡県危険物安全協会連合会の山梨会長、(一財)消防試験研究センター静岡県支部の望月支部長、東部地区危険物安全協会連絡会の中島会長、(一社)静岡県危険物安全協会連合会の宮澤事務局長や町長をはじめとする町関係者に御臨席を賜り、また東部地区危険物安全協会連絡会の地区協会会長の皆様の御出席のもと、20周年記念式典等を滞りなく盛大に実施することができました。



渡辺会長のあいさつ



県危連・山梨会長の祝辞



全危連理事長表彰



消防試験研究センター感謝状



歴代会長への感謝状贈呈



静岡医療センター梅本院長の講演

【定時総会】

毎年、5月に定時総会を開催し、前年度の事業報告及び決算、今年度の予算案や事業計画の承認等を受けた後、講演会を開催しています。



【花火教室】

町内の幼稚園、保育所を対象とした花火教室を実施し、正しい花火の使用法を指導しています。

【視察研修】

毎年、10月には視察研修を行っており、研鑽の場であるとともに、会員相互の親睦も深める有意義なものとなっています。





【火災予防キャンペーン】

秋季火災予防週間中に、協会役員による啓発活動として実施しています。

啓発品を渡ししながら、これから始まる火災多発シーズンの注意喚起を呼び掛けています。

【防火ポスター展】

町内小学校児童から応募のあった作品を防火協会審査会で選考し、その優秀作品を秋季火災予防週間の期間中、展示しています。



【合同消火訓練】

11月に会員対象の合同消火訓練を開催しています。

参加者の皆さんは、消火器、屋内消火栓、煙体験、地震体験等のコーナーを巡回し、真剣に取り組んでいます。

【消防フェスタ】

昨年の11月に、町制施行50周年記念行事として「消防フェスタ」が開催されました。

防火ポスター優秀作品の作者を招待してメインステージでの表彰式を行いました。また、会場内において防火キャンペーン等を実施しました。



島田・北榛原地区危険物安全協会

昭和41年4月、年々増加する危険物災害を危惧し、製造業、ガソリンスタンド、製茶工場、塗装業等々の事業所の参加により、島田市危険物安全協会として発足しました。

その後、昭和48年4月には島田市と金谷町との組合消防発足を受け、当協会も島田・金谷地区危険物安全協会と改名し、金谷町の危険物取扱事業所が新たに加入されました。

さらに、1市4町の広域消防の確立に伴い、平成10年4月には、川根町、中川根町、本川根町の危険物取扱事業所が加入され、島田・北榛原地区危険物安全協会と名称を改め現在に至ります。

今後においても、会員に自主保安管理体制の確立を促し、災害のない明るいまちづくりを目指し、努力していききたいと思います。

島田市の紹介



島田市は、静岡県のほぼ中央に位置しており、北には南アルプスへ続く山々が連なり、南西には緑豊かな牧之原台地が広がります。また、南アルプスに源を発し、駿河湾にそそぐ大井川が市内を流れています。

総面積315.88km²のうち3分の2を森林が占め、特産品である茶は、静岡県で約15%生産量を占めるなど水と緑に囲まれた豊かな地域となっています。

川根本町の紹介



澄んだ空気、目に鮮やかな新緑、野鳥のさえずり、そして紅葉、手に届きそうな星の輝き。素朴で豊かな自然に囲まれた川根本町。大井川上流部に位置し、町域の90%以上が森林で、人口は8000人程の山あいの町です。

四季折々の美しい景観の中に「美女づくりの湯」と呼ばれる寸又峡温泉、「若返りの湯」と呼ばれる接岨峡温泉などが点在しています。

日本唯一のアプト式鉄道を有する南アルプスあぶとライン、SLが毎日走る大井川鐵道、徳山のしだれ桜、南赤石林道周辺のアカヤシオ・シロヤシオなど観光資源に恵まれる一方、大井川を挟むように茶園が広がる、銘茶「川根茶」のふるさとでもあります。

人々は、自然とともに生きる暮らし、長い歴史の中で守り受け継がれてきた住民の知恵や技を大切にし、お互いに助け合い、支えあって暮らしています。伝統を継承するまつり、自然に親しむイベントが盛りだくさん、そして地元の人たちの温かさ魅力の「川根本町」です。

蓬莱橋



長い木＝長生きの橋、全長897.4（やくなし＝厄無し）の語呂合わせで縁起のいい橋として人気があります。

蓬莱橋は、1879年（明治12）年に、大井川に架けられた全長897.4m、通行幅2.4mの木造歩道橋です。

貴重な歴史的土地区画改良施設として県内外から多数の観光客が訪れる島田市を代表する観光スポットです。

平成9年12月30日には「世界一の長さを誇る木造歩道橋」としてギネスに認定されました。



島田髷まつり



島田髷については諸説あり定かではありませんが、島田出身の大磯の遊女「虎御前」が考案して結ったのが始まりと伝えられています。

昭和8年9月17日に虎御前感謝祭が行われ、以来「島田髷まつり」として開催されてきました。毎年9月の第3日曜日に島田髷保存会の美容師さん達が、様々な型の島田髷を結び、揃いの浴衣を着た髷娘たちが奉納踊りをしながら市内を歩く「島田髷道中」の後、鵜田寺にて髷供養感謝祭が行われます。

茶まつり



銘茶の産地「金谷」で2年に一度行われる「金谷茶まつり」。新茶の季節に到来を告げる祭りです。

祭りのメインは茶娘道中です。茶摘み衣装をまとった茶娘約1,300人が華麗な踊りを披露します。夕方からは法被姿の若者が威勢よく引き回す屋台道中、力強い川越し太鼓の演奏などが行われます。夜間に行われる創作踊りも圧巻です。

大井川鐵道



大井川鐵道は1976年（昭和51年）に日本で初めて蒸気機関車の動態保全を始めた鉄道です。ローカルな私鉄ではありますが、現在4台の蒸気機関車が動ける状態にあってほぼ毎日SL列車が運転されています。

大井川本線の起点はJR東海道本線の金谷駅で、千頭までの39.5kmの区間を1日14往復の列車が走りますが、SL列車が走っているのは、新金谷駅から千頭駅までの37.2kmの区間です。

2014年（平成26年）の夏、7月12日から10月12日の、のべ50日間、子供達に人気の蒸気機関車「きかんしゃトーマス号」が、走りました。物語の発祥の地イギリスにて『Day out with Thomas』という名称で何度も実施されている催しですが、アジアでこの企画が開催されるのは、初めての試みとのことです。

南アルプスあぶとラインは、大井川の上流部奥大井の溪谷を、ゆっくりと走る千頭～井川までの25.5kmを結びます。井川線区間は、水力発電所建設の資材運搬用トロッキとして建設され、山あいを縫うようにカーブ箇所が多く、トンネルも小型です。列車サイズもそれに合わせて、小さな車両を使用しています。

また、一部区間では「国内唯一のアプト式機関車」を使い、「鉄道日本一の急勾配」を登り降りしています。



アプト式：機関車に設けられた歯車とレール内の凹凸部分とが噛み合う方式

夢の吊り橋



2012年（平成24年）10月に、寸又峡にある「夢の吊り橋」が、世界最大級の旅行口コミサイトである「トリップアドバイザー」がまとめた「死ぬまでに渡りたい世界の徒歩吊り橋10」に選ばれました。

橋の真ん中で若い女性が恋の成熟を祈ると夢が叶うという「夢の吊り橋」。

足元を見ると、エメラルドグリーンの水面が目に入ります。ベイブリッジや明石海峡大橋

といった車や鉄道も通行可能な大型の吊り橋とは異なり、主塔が無いもの、ハンガーロープが無いもの、板を敷いただけの桁など、構造がシンプルで自然との一体感がより一層楽しめます。



鹿ン舞



鹿ン舞は、徳山の浅間神社で毎年8月15日の例祭において、舞台の周囲で披露される祭事で、その年に20歳になった若者が行っていましたが、今では中学生に受け継がれています。

この踊りは、作物を荒らす鹿などの猛獣を追い払い、豊作を祈った踊りと言われています。

(S) 袋井保安管理協会

協会の紹介

当協会の歴史としては、袋井市危険物安全協会が昭和41年4月に設立され、昭和46年4月には、消防署が袋井市、森町、浅羽町の1市2町で一つになり、「袋井市外2町消防組合」として発足したのを契機に、森町、浅羽町の事業所も加入し、「袋井危険物安全協会」と改名され、大所帯となりました。

その後、昭和56年5月には、「袋井危険物安全協会」が「袋井防火管理研究会」と統合し、新たに名称を「袋井保安管理協会」として、危険物の保安と建物防火管理の二面をもって再出発いたしました。

現在は402事業所で構成され、防火防災に関する事業、普通救命講習会などを実施しています。

《防災講演》



《普通救命講習会》



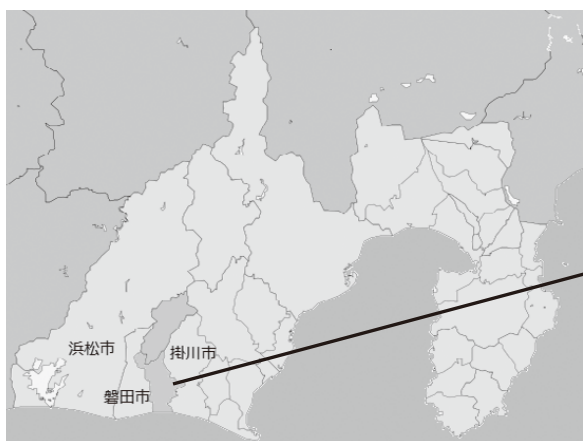
☆平成25年度は「企業防災のあり方と個人の防災対策」をテーマに防災講話を実施して防災意識を高めました。

《会員視察研修会》



☆平成25年度は、中部セキスイハイム豊橋工場の視察研修を実施して、鉄骨加工から品質検査までの流れの中で従業員の安全管理、危機管理（津波対策）などとともに製品管理の徹底と環境課題に積極的に取り組んでいる企業の姿勢を見学しました。

袋井市・森町の紹介



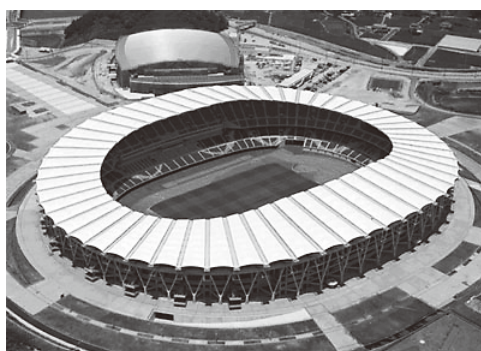
森町

森町は三方を小高い山々に囲まれ、その中央に清流・太田川が流れる豊かな自然と古来からの歴史が刻まれた、風情豊かな町で、森町は古より「遠州の小京都」と呼ばれています。富士山静岡空港の開港、新東名の開通により、森町の観光、企業誘致、流通は大きく変わりました。人口約2万人の森町は、農業では認定農業者の育成など、人材育成に力を注ぎ、商工業では、地域ブランドの確立や積極的な企業誘致を進めています。

袋井市

人も自然も美しく 活力あふれる 日本一健康文化都市

袋井市は、平成17年4月に袋井市と浅羽町が合併し、新「袋井市」が誕生しました。極めて平坦な地域が広がり、豊かに広がる田園地帯と美しい茶畑、さらには太田川や原野谷川、南には遠州灘と、自然環境にも恵まれたまちです。物産は、温暖な気候を利用したもので特に、1本の木から良いもの1つを实らせるため、生産者が膨大な手間をかけ、その名人芸によって生み出される果実の王様「クラウンメロン」や風味豊かで良質な銘茶、地元産米「山田錦」で仕上げた純米吟醸酒「田園浪漫」などがあります。



☆小笠山総合運動公園 静岡スタジアムエコパ
2002年FIFAワールドカップの会場として1次リーグ等3試合が行われ、準々決勝のイングランド対ブラジルでは白熱した試合を繰り広げました。

☆ふくろい遠州の花火

全国から選抜された超一流の花火師による匠の技を披露する大会で「全国花火名人選抜競技大会」は日本における最高峰の芸術花火が打ち上げられ競演します。さらに、高音質な音楽との絶妙な調和による打揚花火は、音と色と光を全身で受け止め観客を魅了します。また、全長200メートルを超える富士山のナイアガラをはじめ、趣向を凝らした仕掛・打揚花火など真夏の一夜の夢空間をご堪能ください。



☆火防総本山秋葉総本山 可睡齋

敷地内に建つ「大東司」は、日本一大きなトイレです。1937（昭和12）年に水洗トイレとして建てられました。中央には、東司の仏様である烏菊沙摩明王像（うすさまみょうおうぞう）（高村晴雲・作）が祀られています。

☆法多山 尊永寺

袋井市の観光名所「遠州三山」の1つとして、初詣や季節の催しには静岡有数の賑わいをみせます。



法多山名物「厄除けだんご」

徳川十三代将軍、家定の頃発案され、江戸城への土産の中に加えられたといわれている歴史ある団子です。





☆遠州國一宮 小國神社

御祭神は「大国様」の名前で親しまれており、神話「因幡の白うさぎ」で赤裸のうさぎを助けられたのもこの神様なのです。

遠州の小京都とも称されるこの森町は四季折々の風景が美しく、春には満開の桜が咲き誇り、初夏にかけては花菖蒲。そして、紅葉の時期には彩り鮮やかな木々たちが観光客の目を楽しませてくれます。



小國神社 花菖蒲園



☆甘柿の代表種『治郎柿（次郎柿）』

遠州森町原産で町内にその原木があり、静岡県天然記念物に指定されています。

☆森町体験の里 アクティ森

緑の山々と吉川に囲まれて、陶芸、和紙すき、草木染等の体験やパターゴルフ、テニス、カヌー、レンタルMTBなどが楽しめます。



遠州鬼瓦体験



吉川和紙体験

津波一時避難施設「湊命山」完成

南海トラフ巨大地震発生時に津波から市民を守ろうと、袋井市湊地区で造営されていた人工の高台「湊命山（みなといのちやま）」が平成25年12月21日に完成しました。

◇命山の由来 ～村人の命を救った塚～



敷地面積	6,433㎡
面積	約1,300㎡（避難スペース）
収容人員	約1,300人（1人あたり/1㎡基準）
高さ	高さ7.2m 海拔10m
特性	液状化を防ぐため地盤を固め、盛り土にセメントを混ぜている

袋井市（旧浅羽町）の中新田・大野には「命山」と呼ばれる長方形の大きな塚が二つあります。これに関する実話です。延宝8年（1680）8月のこと、この時に東海地方を襲った台風は江戸時代最大のもので、高潮と重なり、横須賀から浅羽にかけて大きな被害をもたらした。「…大雨、大風が鎮まらず、大潮と重なって堤が切れ、浅羽中に波が打入り、東同笠から大野・中新田村全ての家が押し流された。人々は天井に登ったが天井まで汐が満ち、屋根を破り、軒へ取り付いて漂流したが、波に打ち砕かれ大勢が死んでしまった。僅かに助かった者も、江ノ端の堤に打ち当たって家は碎かれ、年寄りや子供が沈んでしまった。家財道具や死体は芝村にまで打ち上げられた。二度とこのような悲惨な体験を繰り返すまいと、残った村人は力を合わせ、避難するための塚を村中に築いた。その後、何度も洪水が村を襲ったが、この塚のおかげで、大勢の命が救われた。村人はこの塚を「命山」と名付け子孫へと語り継いだ…」今もこの塚は、中新田・大野に残されている。

※中遠広域事務組合 公式ホームページ「中遠昔ばなし」より

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

危険物取扱作業に従事されている方へ

(法定講習)

危険物取扱者保安講習

○各会場定員があります。定員に達した場合は当連合会のホームページに掲載します。確認の上、受講申請をしてください。

○受講期日が変わりました(平成24年度から4月1日～3月31日の間に受講すればよくなりました。)

○平成27年1月、2月期の講習は、受講者が多くなることが予想されますので、早めの受講をお願いいたします。

開催時期	申請期間	講習種別	講習日	定員(名)	会 場
26年 7月期	5月1日(木) ↓ 5月30日(金) 締切日必着	給油取扱所	7月11日(金)午前 7月25日(金)午前 7月29日(火)午後	300 300 300	浜松市(浜北区貴布祢291-1「浜北文化会館」) 沼津市(御幸町15-1「沼津市民文化センター」) 静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
		一般 ¹⁾	7月10日(木)午後 7月11日(金)午後 7月17日(木)午後 7月24日(木)午後 7月25日(金)午後 7月28日(月)午前 7月28日(月)午後 7月29日(火)午前	300 300 250 300 300 300 300 300	浜松市(浜北区貴布祢291-1「浜北文化会館」) 浜松市(浜北区貴布祢291-1「浜北文化会館」) 御殿場市(萩原988-1「御殿場市民交流センターふじざくら」) 沼津市(御幸町15-1「沼津市民文化センター」) 沼津市(御幸町15-1「沼津市民文化センター」) 静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」) 静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」) 静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
26年 9月期	7月1日(火) ↓ 7月31日(木) 締切日必着	給油取扱所	9月17日(水)午前 9月19日(金)午前	130 200	伊東市(和田1-16-1「伊東市観光会館」) 御前崎市(佐倉3617-1「佐倉公民館」)
		一般 ¹⁾	9月12日(金)午後 9月17日(水)午後 9月19日(金)午後 9月26日(金)午後	300 130 200 190	焼津市(三ヶ名1550「焼津市文化会館」) 伊東市(和田1-16-1「伊東市観光会館」) 御前崎市(佐倉3617-1「佐倉公民館」) 裾野市(深良435「裾野市生涯学習センター」)
26年 10、11月期	8月1日(金) ↓ 8月29日(金) 締切日必着	給油取扱所	10月23日(木)午後 10月24日(金)午前 10月28日(火)午前 10月29日(水)午後 11月11日(火)午前 11月21日(金)午前 11月25日(火)午前	300 300 300 300 300 250 300	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」) 静岡市(清水区島崎町223「市東部勤労者福祉センター清水テルサ」) 富士市(蓼原町1750「富士市文化会館「ロゼシアター」) 浜松市(中区板屋町111-1「アクトシティ浜松コンgresセンター」) 三島市(一番町20-5「三島市民文化会館」) 御殿場市(萩原988-1「御殿場市民交流センターふじざくら」) 掛川市(満水2000「ヤマハリゾートつま恋」)
		一般 ¹⁾	10月23日(木)午前 10月24日(金)午後 10月27日(月)午後 10月28日(火)午後 10月30日(木)午前 10月30日(木)午後 11月7日(金)午前 11月7日(金)午後 11月10日(月)午後 11月11日(火)午後 11月18日(火)午後 11月21日(金)午後 11月25日(火)午後 11月26日(水)午前 11月26日(水)午後	300 300 300 300 300 300 300 300 300 300 300 250 300 300 300	静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」) 静岡市(清水区島崎町223「市東部勤労者福祉センター清水テルサ」) 富士市(蓼原町1750「富士市文化会館「ロゼシアター」) 富士市(蓼原町1750「富士市文化会館「ロゼシアター」) 浜松市(中区板屋町111-1「アクトシティ浜松コンgresセンター」) 浜松市(中区板屋町111-1「アクトシティ浜松コンgresセンター」) 磐田市(上新屋304「アミューズ豊田」) 磐田市(上新屋304「アミューズ豊田」) 三島市(一番町20-5「三島市民文化会館」) 三島市(一番町20-5「三島市民文化会館」) 焼津市(三ヶ名1550「焼津市文化会館」) 御殿場市(萩原988-1「御殿場市民交流センターふじざくら」) 掛川市(満水2000「ヤマハリゾートつま恋」) 掛川市(満水2000「ヤマハリゾートつま恋」) 掛川市(満水2000「ヤマハリゾートつま恋」)
27年 1月、2月期	12月1日(月) ↓ 12月26日(金) 締切日必着	給油取扱所	1月28日(水)午前 2月10日(火)午後 2月13日(金)午前	300 130 300	掛川市(満水2000「ヤマハリゾートつま恋」) 沼津市(高島本町1-3「沼津労政会館」) 静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)
		一般 ¹⁾	1月28日(水)午後 2月4日(水)午前 2月4日(水)午後 2月9日(月)午後 2月10日(火)午前 2月13日(金)午後	300 150 150 130 130 300	掛川市(満水2000「ヤマハリゾートつま恋」) 富士市(柳島189-8「富士市産業交流展示場ふじさんめっせ」) 富士市(柳島189-8「富士市産業交流展示場ふじさんめっせ」) 沼津市(高島本町1-3「沼津労政会館」) 沼津市(高島本町1-3「沼津労政会館」) 静岡市(葵区黒金町5-1「静岡労政会館」)

1) コンビナート、給油取扱所以外は一般

●受講案内(受講申請書)の入手方法(次のいずれかの方法で入手してください)

(1) 県下の消防局・消防本部・一部の消防署内にある「地区協会」、および消防署(一部)で配付しています。

(2) (一社)静岡県危険物安全協会連合会のホームページからダウンロードしてください。

●受講申請書提出先

一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会へ郵送またはご持参(土・日・祝を除く平日8:30～17:00)ください。

●問い合わせ先 一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会 〒420-0858 静岡市葵区伝馬町24番2 相川伝馬町ビル7階
電 話: 054-252-5512 FAX: 054-273-6524

静岡県(保安講習実施機関)

一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会(保安講習事務受託機関)

(H26.4)

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

乙種第4類を受験される方へ！
本講習を受けると合格率が違います！

危険物取扱者試験 予 備 講 習

1. 一回の受講料で、合格まで何度でも再受講（有効期間1年）できます。
2. わからなかった例題集の問題は、メール（FAX）で個人に回答します。
3. 試験直前に、追加講習（実務編の物理・化学主体）を実施します。

●受講案内（受講申請書）の入手方法（以下のどちらか）

- (1) 県下の消防局・消防本部・一部の消防署内にある「地区協会」、および消防署（一部）で配付しています。
- (2) （一社）静岡県危険物安全協会連合会のホームページからダウンロードしてください。

●受講申請書提出先

（一社）静岡県危険物安全協会連合会へ郵送してください。

●使用テキスト（テキストは指定です。講習前にいずれかの方法で入手し、事前に一読してください。講習会場では販売しません。）

テキスト代 4,120円 （（一財）全国危険物安全協会のテキスト〈3冊1セット〉を使用。）

- (1) 県下の消防局・消防本部・一部の消防署内にある「地区協会」で購入してください。
- (2) （一社）静岡県危険物安全協会連合会で購入してください。（送付可。送料は受講者負担。）

●講習種類（乙種第4類のみ）と受講料

- (1) 1日講習、夜間2日講習 4,000円（当日受付は5,000円）
- (2) 2日講習 7,000円（当日受付は8,000円）
2日講習は、講義だけでなく例題集もやります。（物理と化学の苦手な方にお勧めします。）
- (3) 追加講習（25名／定員） 無料【追加講習のみを受講する場合 4,000円（当日受付は5,000円）】
実務編の物理と化学を中心に問題解説を行います。

開催時期	申請期間	講習の種類	講習日	会 場
26年 11月期 (試験日) 11月2日 11月9日	4月1日から 受講希望日の 1週間前(必着)	1日講習	10月1日(水) 10月2日(木) 10月3日(金) 10月6日(月) 10月8日(水) 10月15日(水) 10月16日(木)	掛川市（大坂7373「掛川市文化会館シオーネ」） 浜松市（中区板屋町111-1「アクトシティ浜松研修交流センター」） 磐田市（二之宮東3-2「磐田市文化振興センター」） 沼津市（高島本町1-3「沼津労政会館」） 富士市（大淵2590-1「静岡県富士工業技術支援センター」） 静岡市（葵区黒金町5-1「静岡労政会館」） 焼津市（三ヶ名1550「焼津市文化会館」）
		2日講習	10月4日(土)～10月5日(日) 10月11日(土)～10月12日(日) 10月18日(土)～10月19日(日)	静岡市（葵区黒金町5-1「静岡労政会館」） 浜松市（中区東伊場2-7-1「浜松労政会館」） 沼津市（高島本町1-3「沼津労政会館」）
		夜間講習	10月9日(木)～10月10日(金) 夜間18:00～21:00	静岡市（清水区島崎町223「市東部勤労者福祉センター清水テルサ」）
		追加講習	11月1日(土) 9:00～16:00	静岡市（葵区伝馬町24番2 相川伝馬町ビル7階 会議室）
27年 2月期 (試験日) 2月15日	4月1日から 受講希望日の 1週間前(必着)	1日講習	1月15日(木) 1月16日(金) 1月19日(月) 1月20日(火) 1月23日(金)	沼津市（高島本町1-3「沼津労政会館」） 磐田市（二之宮東3-2「磐田市文化振興センター」） 浜松市（中区板屋町111-1「アクトシティ浜松研修交流センター」） 富士市（柳島189-8「富士市産業交流展示場ふじさんめっせ」） 静岡市（葵区黒金町5-1「静岡労政会館」）
		2日講習	1月17日(土)～1月18日(日) 1月31日(土)～2月1日(日) 2月7日(土)～2月8日(日)	静岡市（葵区黒金町5-1「静岡労政会館」） 沼津市（高島本町1-3「沼津労政会館」） 浜松市（中区東伊場2-7-1「浜松労政会館」）
		追加講習	2月14日(土) 9:00～16:00	静岡市（葵区伝馬町24番2 相川伝馬町ビル7階 会議室）

※日程等は都合により変更になる場合があります。

●問い合わせ先

一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会
〒420-0858 静岡市葵区伝馬町24番2 相川伝馬町ビル7階
電 話：054-252-5512 FAX：054-273-6524

(H26.8)

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成25年度 事業報告書

ア 法人の現況に関する事項

I 会員の状況

種類	前年度末	当年度末	増減
正 会 員	2 6	2 7	1
賛助会員	4	4	—
特別会員	—	—	—
計	3 0	3 1	1

イ 事業の実施状況に関する事項

I 継続事業（公益事業）

I－1 危険物の保安管理に関わる人材育成事業

（1） 危険物取扱者試験予備講習事業

申請者（H24実績）

- ・ 1日講習 年3期（延べ19会場） 554名 うち再受講 12名（658名）
- ・ 2日講習 年3期（延べ10会場） 356名 再受講 23名（298名）
- 1日・2日講習合計 910名 再受講 35名（956名）
- ・ 追加講習 1回 22名（H25新規事業）

（2）視聴覚教材整備事業（保安講習等普及啓発目的 DVD配布）

- ・ 各地区協会に1本配布

「危険物取扱者の地震発生時の対応～そのとき あなたは何をすべきか～」

（3）危険物管理等技術研修事業

①管理技術研修会

日 時 平成25年11月19日（火）

会 場 グランシップ（静岡市駿河区）

講 演 講師 県地震防災センター所長 小林佐登志氏

演題「南海トラフ巨大地震に備える！」

参加者数 288名

②高圧ガス危険物防災訓練事業

日時 平成25年10月30日（水）

会場 袋井市新池 袋井浄化センター

主催 静岡県、静岡県液化石油ガス地域防災協議会、（一社）静岡県LPガス協会、（一社）静岡県危険物安全協会連合会、袋井市保安管理協会など10団体

協力 静岡県警察本部、静岡県袋井警察署、袋井市森町広域行政組合袋井消防本部

（4）講演会等人材育成事業（地区協会、連絡会、他団体との共催・協力・参加事業）

①地区協会等主催、県危険物安全協会連合会後援または共催の講演会等

- ・ 5月15日 長泉町防火協会

②（一財）全国危険物安全協会等が主催する全国レベルの講演会等 7名

I-2 危険物災害事故防止思想の普及啓発、高揚事業

(1) 表彰関連事業

① 表彰特別委員会の開催

各表彰候補者、会長表彰等の選考

- ・ 消防庁長官表彰；3名
- ・ (一財) 全国危険物安全協会理事長表彰；6名
- ・ 県知事表彰；9名
- ・ 県危険物安全協会連合会会長表彰者；83名

② 創立記念大会開催事業

・ 第43回創立記念大会

日 時 平成25年 9月17日 (火)

会 場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」会議ホール風

表 彰 県知事表彰 9名

県危険物安全協会連合会会長表彰 83名

記念講演 (演題) 「日本人の忘れもの～フーテンの寅さんに学ぶ～」

(講師) 志村史夫静岡理工科大学教授

参加者 348人

(2) 広報活動事業

① 危険物安全週間推進事業

危険物安全週間 平成25年 6月2日 (日) ～ 8日 (土)

・ 危険物安全大会への参加

日 時 平成25年 6月3日 (月)

会 場 スクワール麴町 (東京都千代田区)

参加者 17名 (受賞者、地区協会職員、連合会職員)

・ 危険物施設安全推進講演会への参加

(東京会場)

日 時 平成25年 6月4日 (火)

会 場 スクワール麴町 (東京都千代田区)

参加者 7名 (地区協会職員等)

・ 危険物安全週間啓発ポスター及び小冊子の配布)

安全週間推進ポスター 5,100枚

危険物に関する小冊子 5,880冊

II その他事業 (収益事業)

II-1 保安全管理等受託業務事業

(1) 危険物取扱者保安講習

受講申請数 : 7,505名 (内企業講習；延べ12会場 1,327名)

申請者【() はH24実績】

・ 7月期 平成24年 7月 3日～ 8月 5日 12会場 2,353 (2,313) 名

・ 9月期 平成24年 9月12日～ 9月25日 4会場 748 (503) 名

・ 11月期 平成24年10月16日～12月24日 20会場 3,270 (3,223) 名

・ 2月期 平成25年 1月29日～ 2月20日 6会場 1,134 (1,466) 名

合 計

7,505 (7,505) 名

(2) 定期点検実施制度に係る業務受託事業

地下タンク及び移動タンクの定期点検を行う認定事業者に対する実態調査等

- ・事業者認定等事務（認定申請受理、認定証交付）（再認定含む） 8件
- ・認定事業者軽微変更届出事務（届出受理、付随業務） 2件
- ・認定事業者廃止届出事務（届出受理、付随業務） 2件
- ・認定事業者実態調査事務（認定事業者指導員との連絡調整など） 延べ8事業者
- ・点検済証交付事務 延べ25事業者 3,590枚

Ⅱ－２ 危険物関係図書等販売事業

（１）危険物取扱者試験テキスト等販売事業

- （一財）全国危険物安全協会編集発行の受験用テキスト販売 (H24実績)
- ・平成25年度版危険物取扱必携法令編 1,912 (2,125) 冊
 - ・平成25年度版危険物取扱必携実務編 1,822 (2,052) 冊
 - ・平成25年度版危険物取扱者試験例題集（甲、乙） 1,921 (2,093) 冊

（２）定期点検簿販売事業

- 危険物施設の定期点検記録簿の作成・販売 (H24実績)
- ・増刷数 1,600 (1,000) 冊
 - ・販売数 1,430 (930) 冊

Ⅲ 法人管理事業

（１）会議の開催

- ① 地区協会担当者及び保安講習講師担当者会議
- ・日時 平成25年5月10日（金）
 - ・会場 静岡市産学交流センター（静岡市 ペガサート）
 - ・県危連の事業計画推進への協力、平成25年度保安講習講師の依頼

② 常任委員会

（第1回広報委員会）

- ・日時 平成25年5月30日（木）
- ・会場 クーポール会館会議室（静岡市）
- 平成25年度の広報活動計画、会報の編集方針

（第1回総務企画合同委員会）

- ・日時 平成25年5月30日（木）
- ・会場 クーポール会館会議室（静岡市）
- 平成24年度決算報告、平成25年度事業報告等

（第2回総務企画合同委員会）

- ・日時 平成26年3月19日（水）
- ・会場 グランディエールブクトーカイ会議室（静岡市）
- 平成26年度予算、事業計画 平成25年度事業進捗状況

③ 表彰特別委員会

（第1回）

- ・日時 平成25年5月30日（木）
- ・会場 クーポール会館会議室（静岡市）
- 県知事表彰候補者、会長表彰等の選考

（第2回）

- ・日時 平成26年2月17日（月）
- ・会場 静岡県石油会館会議室（静岡市）
- 消防庁長官表彰、全国危険物安全協会理事長表彰の候補者選考

④ 理事会

（第1回）

- ・日時 平成25年6月11日（火）
- ・会場 グランディエールブケトーカイ（静岡市）
- ・議題 報告事項：平成24年度常任委員会、表彰特別委員会報告
決議事項：常任委員会・表彰特別委員会委員選任、通常総会議案審議（平成24年度事業報告、平成24年度収支決算報告、新規会員の加入、会則の変更）、顧問・参与・常任委員会等の選任、表彰委員会運営規程の改正、会長表彰内規の改正

（第2回）

- ・日時 平成25年11月19日（火）
- ・会場 グランシップ1201会議室（静岡市）
- ・議題 決議事項：平成25年度上半期の事業進捗状況、出張保安講習

（第3回）

- ・日時 平成26年3月19日（木）
- ・会場 グランディエールブケトーカイ会議室（静岡市）
- ・議題 決議事項：平成26年度事業計画、平成26年度収支予算
報告事項：平成25年度事業計画進捗状況

⑤ 総会

- ・日時 平成25年6月28日（金）
- ・会場 クーポール会館（静岡市）
- ・議題 決議事項：平成24年度事業報告、平成24年度収支決算報告、新規会員の加入、会則の変更

⑥ 正副会長会議

（第1回）

- ・日時 平成25年6月28日（金）
- ・会場 クーポール会館会議室（静岡市）

（第2回）

- ・日時 平成25年9月17日（火）
- ・会場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」（静岡市）

（第3回）

- ・日時 平成25年11月19日（火）
- ・会場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」（静岡市）

（第4回）

- ・日時 平成26年1月28日（火）
- ・会場 クーポール会館会議室（静岡市）

（第5回）

- ・日時 平成26年3月19日（木）
- ・会場 グランディエールブケトーカイ会議室（静岡市）

（2）会議への参加

① 都道府県危険物安全協会連合会事務局長会議

- ・日時 平成25年4月19日（金）
- ・会場 スクワール麹町（東京都千代田区）

② 北陸・東海ブロック県危険物安全協会連合会事務局長会議

- ・日時 平成25年8月22日（木）～23日（金）
- ・会場 愛知県名古屋市

③ 都道府県危険物安全協会連合会会長研修会

- ・日時 平成26年1月15日（水）
- ・会場 ルポール麹町（東京都千代田区）

④静岡県危険物運搬車両事故防止等対策協議会

・日時 平成25年4月23日（火）

・会場 静岡県庁別館8階 第2会議室

（3）他団体事業への協力事業

①（一財）全国危険物安全協会会費

② 県幼少年女性防火委員会協力費

（4）事務局の運営

年間を通じて総務、経理処理等の業務推進

Ⅳ I～Ⅲにまたがる主な事業

（1）広報活動事業

①ホームページ運営事業

・年間を通じて、危険物の保安全管理等に関わる各種情報の提供

・会報への広告企業をホームページに掲載

②会報発行事業（会報第63号）

・発行 平成25年9月

・紙版 350冊（うち地区協会：292冊、その他関係機関宛て：52冊）

・ウェブ版 平成25年11月1日（金）アップ

・地区協会等の会員企業の広告掲載（7社）

まっすぐに、
紙と地球の明日へ。

紙の可能性を追求していくこと。

時代に先駆けたテクノロジーを開発していくこと。

地球環境を考えた紙づくりをすすめていくこと。

自然を守り伝えていくこと。

私たち特種東海製紙は、これからも、

紙と地球の未来を見つめていきます。



特種東海製紙

<http://www.tt-paper.co.jp/> 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-4-1 TEL.03-3273-8281

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成25年度 決算額（対前年度比較）

	H25 決算額 (A)	H24 決算額 (B)	増減 (A - B)	備 考
1 経常収益				
(1) 特定資産運用益	573,302	573,147	155	
・ 特定資産受取利息	573,302	573,147	155	静岡県債 2016年11月 償還
(2) 受取会費	3,400,000	4,200,000	△ 800,000	
・ 正会員受取会費	3,200,000	4,000,000	△ 800,000	正会員会費見直し
・ 賛助会員受取会費	200,000	200,000	0	
(3) 事業収益	42,509,460	43,789,460	△ 1,280,000	
(3)-1 継続事業（公益事業）	5,345,000	5,778,000	△ 433,000	
・ 予備講習受講料収益	4,569,000	4,757,000	△ 188,000	申請者 956名⇒910名（46名減）
・ 全危協受取助成金	743,000	958,000	△ 215,000	
・ 受取広告料	33,000	63,000	△ 30,000	ホームページ・会報に掲載の為按分
(3)-2 その他事業（収益事業）	37,164,460	38,011,460	△ 847,000	
・ 保安講習受託事業収益	28,218,800	28,218,800	0	申請者 7,505名
・ 全危協業務受託事業収益	371,770	443,580	△ 71,810	
・ テキスト販売事業収益	7,189,160	8,095,300	△ 906,140	販売冊数 6,270冊⇒5,655冊（615冊減）
・ 定期点検記録簿販売事業収益	546,510	355,200	191,310	販売冊数 930冊⇒1,430冊（500冊増）
・ 全危協受取助成金	821,720	867,080	△ 45,360	
・ 受取広告料	16,500	31,500	△ 15,000	ホームページ・会報に掲載の為按分
(4) 雑収益	8,183	23,203	△ 15,020	
・ 受取利息	2,683	2,703	△ 20	
・ 受取広告料	5,500	10,500	△ 5,000	ホームページ・会報に掲載の為按分
・ 雑収入	0	10,000	△ 10,000	
経 常 収 益 合 計	46,490,945	48,585,810	△ 2,094,865	
1 経常費用				
(1) 事業費用	25,175,038	28,920,895	△ 3,745,857	
(1)-1 継続事業（公益事業）	6,138,988	8,981,175	△ 2,842,187	
① 人材育成事業	3,708,155	5,108,450	△ 1,400,295	
①-1 予備講習事業費用	3,267,628	3,856,917	△ 589,289	講師事務局担当
①-2 視聴覚教材整備事業費	3,360	345,060	△ 341,700	発注時期 3月⇒4月
①-3 危険物管理等技術研修事業費用	325,557	328,750	△ 3,193	
・ 危険物管理技術研修会	207,077	222,850	△ 15,773	
・ 高圧ガス危険物防災訓練	118,480	105,900	12,580	
①-4 講演会等人材育成事業費用	111,610	577,723	△ 466,113	
・ 地区協会等主催講演会	100,630	339,500	△ 238,870	負担金請求地区協会 4協会⇒1協会
・ 全危協主催危険物安全推進講演会	10,980	238,223	△ 227,243	聴講者旅費負担の見直し
② 普及啓発・高揚事業	2,430,833	3,872,725	△ 1,441,892	
②-1 表彰関連事業費用	1,258,630	2,119,381	△ 860,751	H24 普及啓発啓蒙品購入（664千円）
②-2 広報活動事業費用	1,172,203	1,753,344	△ 581,141	
・ 危険物安全週間啓蒙ポスター、小冊子購入費等	792,799	1,210,490	△ 417,691	ポスター、小冊子配布事務委託の見直し（582千円）
・ ホームページ運営、会報発行費等	379,404	542,854	△ 163,450	全ての事業に係るため、継続6、その他3、法人1の3事業に按分
(1)-2 その他事業（収益事業）	19,036,050	19,939,720	△ 903,670	
① 保安講習等受託事業費用	13,342,937	13,680,491	△ 337,554	
①-1 保安管理講習受託事業費用	13,235,727	13,536,751	△ 301,024	
①-2 全危協業務受託事業費用	107,210	143,740	△ 36,530	
② 図書販売事業	5,503,411	5,958,788	△ 455,377	
②-1 講習テキスト販売事業費用	5,110,501	5,725,268	△ 614,767	販売冊数減少に伴う購入費の減
②-2 定期点検記録簿販売事業費用	392,910	233,520	159,390	販売冊数増加に伴う購入費の増
③ 広報活動事業	189,702	300,441	△ 110,739	
・ ホームページ運営、会報発行費等	189,702	300,441	△ 110,739	全ての事業に係るため、継続6、その他3、法人1の3事業に按分
(2) 管理費用	19,331,550	19,831,690	△ 500,140	
(2)-1 人件費	12,302,086	12,201,764	100,322	
(2)-2 管理費	7,029,464	7,629,926	△ 600,462	
経 常 費 用 合 計	44,506,588	48,752,585	△ 4,245,997	
当 期 経 常 損 益	1,984,357	△ 166,775	2,151,132	

平成26年度 事業計画書

新法人の事業区分に従い公益性が強い「継続事業」と収益のある「その他事業」に分類した。

I 継続事業（人材育成と普及啓発事業）

I-1 人材育成事業

I-2 普及啓発事業

II その他事業（保安管理講習等に関する受託と図書販売事業）

II-1 受託事業

II-2 図書販売事業

III 法人管理事業

I 継続事業（公益事業）

I-1 危険物の保安管理に関わる人材育成事業

（1）危険物取扱者試験予備講習事業

危険物取扱者試験受験者（乙種4類）の受験者を対象に受験対策講習を開催し、合格率を向上させることにより危険物取扱者の増員を図る。（H25年度の実績の端数切捨て）

- ・1日講習 年3期（延べ19会場） 延べ530名
 - ・2日講習 年3期（延べ9会場） 延べ330名
 - ・夜間講習 年2期（延べ2会場） 延べ80名（静岡市防災協会との共催）
 - ・追加講習 年3期（延べ3会場） 延べ65名（無料）
- 平成25年度後半より、始めた予備講習の再受講や追加講習の試行を継続する。
- ・静岡県シルバー人材センター受託講習 3会場 延べ45名

（2）視聴覚教材整備事業

（一財）全国危険物安全協会、全国保安技術協会が発行する教育用ビデオやDVDを購入し、危険物取扱事業所における社員教育や、一般県民、学校等の危険物に関する安全教育のために無料貸出しを行う。また、保安講習に活用することにより人材育成を図る。

（3）危険物管理等技術研修事業

①管理技術研修会

危険物取扱者、危険物施設管理者、消防職員などを対象に危険物の保安管理に関する知識、技術の習得を行う。

- ・開催時期 平成26年11月13日（木）
- ・静岡市民文化会館（静岡市葵区駿府町2-90）
- ・講演講師 未定
- ・参加者数 約250名

②高圧ガス危険物防災訓練事業

静岡県、高圧ガス関係団体、消防機関などと協力し、高圧ガスと危険物に関わる防災訓練を行い、災害事故への対処方法の習熟を図る。

- ・開催地の地区協会と共同参加
- ・平成26年11月12日（水） 島田市

（4）講演会等人材育成事業（地区協会、連絡会、他団体との共催・協力・参加事業）

①県危険物安全協会連合会と地区協会が連携し、地域に対応した危険物安全思想の普及啓蒙の促進を図るために、市民が広く参加できる講演会等を行う。

- ②（一財）全国危険物安全協会等が主催する全国レベルの講演会等の紹介や参加を要請し、危険物に係わる人材の育成を図る。

I-2 危険物災害事故防止思想の普及啓発、高揚事業

(1) 表彰関連事業

危険物による災害事故の防止に不断の努力を重ね、危険物の保安推進を図り、著しい成果を収めた個人及び危険物取扱事業所に対し、国や県表彰候補者を選考するとともに、県危険物安全協会連合会会長表彰を行う。また、表彰に合わせて記念講演も行う。

①表彰特別委員会の開催

- ・消防庁長官表彰（H26年4名）及び、（一財）全国危険物安全協会理事長表彰（H26年5名）候補者（事業所）の推薦
- ・県知事表彰候補者の選考
- ・県危険物安全協会連合会会長表彰者の決定

②創立記念大会開催事業

- ・開催時期 9月11日（木）
- ・場所 静岡市民文化会館（静岡市葵区駿府町2-90）
- ・記念講演講師（仮）三浦由起恵（株）日本レストランエンタプライズ大宮営業所所長
- ・参加者 350名

(2) 広報活動事業

①安全週間推進ポスター等の掲示・配付を行い、災害事故防止思想の普及啓発を図る。

- ・危険物安全週間 平成26年6月8日（日）～14日（土）
- ・安全週間推進ポスター 約5,000枚
- ・危険物に関する一般向け小冊子 約3,700冊（内 県危連負担 3,400冊）
- ・危険物取扱者向け小冊子 4,500冊（内 県危連負担 3,000冊）

②防火の集い等県や防火協会が推進する青少年育成の為の大会等に協力し、青少年の危険物に対する安全思想の育成を図る。

II その他事業（収益事業）

II-1 保安管理等受託業務事業

(1) 危険物取扱者保安講習

危険物取扱者に課せられる保安講習（消防法第13条の23）の事務を静岡県知事から委託を受け実施する。これにより危険物取扱者の知識、技術の向上を図る。

- ・受講生：7,750名
- ・会場：東、中、西部の各地区 計11市（予定）
- ・時期：夏期（7月）、秋期（9～11月）、冬期（12～2月）
- ・出張講習：一般及びコンビナート講習 数十人規模／回の参加が見込まれる企業等

平成26年度より依頼企業に会報への広告掲載を依頼する。

(2) 定期点検実施制度に係る業務

地下タンク及び移動タンクの定期点検を行う認定事業者の認定事務、同事業者に対する実態調査などを支援する。

- ・認定事業者：（一財）全国危険物安全協会の講習を受け認定された事業者

II-2 危険物関係図書等販売事業

危険物取扱者試験受験者及び危険物取扱事業所の利便性を高めるため、関係図書等を売する。

(1) 危険物取扱者試験テキスト等販売事業

甲種及び乙種第4類の危険物取扱者試験受験者に対して（一財）全国危険物安全協会編集発行の受験用テキスト（3種類）を販売する。

(2) 定期点検簿販売事業

危険物施設の定期点検の内容を容易に把握でき、かつ点検結果を記録するための記録簿を作成し販売する。

Ⅲ 法人管理事業

(1) 会議の開催

- ①総会
- ②理事会
- ③正副会長会議
- ④常任委員会（総務、企画、広報）
- ⑤表彰特別委員会（Ⅰ-2 普及啓発事業の表彰関連事業に移行）
- ⑥保安講習講師及び地区協会担当者会議（Ⅰ、Ⅱの事業に按分移行）
- ⑦東中西3連絡会（会議等をⅠ、Ⅱの事業に按分、活動助成金をⅢの事業に按分）

(2) 会議への参加

- ①都道府県危険物安全協会連合会事務局長会議
- ②北陸・東海ブロック県危険物安全協会連合会事務局長会議
- ③都道府県危険物安全協会連合会会長等研修会
- ④静岡県危険物運搬車両事故防止等対策協議会

(3) 他団体事業への協力事業

- ①（一財）全国危険物安全協会会費

(4) 総務・会計事務（事務局の運営）

Ⅳ Ⅰ～Ⅲにまたがる主な事業

(1) 広報活動事業

①ホームページ運営事業

連合会のホームページに危険物に関連する各種情報（予備講習及び保安講習の受講案内、危険物関連情報、会報など）を提供する。

②会報発行事業

年1回、会報を作成し関係先に配付するとともに、ホームページ上に掲載し、災害事故防止思想の普及啓発を図る。なお、紙ベースも約350部を配付予定。



保安講習の様子

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成26年度 収支予算損益計算ベース（正味財産増減計算ベース）

平成26年4月1日から平成27年3月31日

（単位：千円）

科 目	実施事業等会計 （人材育成と普及啓発事業）				その他会計 （受託と図書販売事業）				法人会計 （管理費）		合計	
	人材育成事業		普及啓発事業		受託事業		図書販売事業					
	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度
I 一般正味財産増減の部											0	
1. 経常増減の部											0	
（1）経常収益											0	
特定資産運用益									573	573	573	573
特定資産受取利息									573	573	573	573
受取入会金									0		0	
受取入会金											0	
受取会費									4,200	3,400	4,200	3,400
正会員受取会費									4,000	3,200	4,000	3,200
賛助会員受取会費									200	200	200	200
事業収益	4,630	6,076			28,200	29,380	7,380	8,144			40,210	43,600
受講料収益	4,630	4,780									4,630	4,780
受託料収益		1,296			28,200	29,380					28,200	30,676
図書等販売収益							7,380	8,144				8,144
受取補助金等	985	223	0	520	290	329	488	521		130	1,763	1,723
（一財）全国危険物安全協会助成金	985	223	0	520	290	329	488	521	0	130	1,763	1,723
受取負担金		80								200		280
受取負担金		80								200		280
受取寄付金												
受取寄付金												
雑収益	30	90	30	0	15	45	15	0	13	18	103	153
受取利息									3	3	3	3
広告収入	30	90	30		15	45	15		10	15	100	150
経常収益計	5,645	6,469	30	520	28,505	29,754	7,883	8,665	4,786	4,321	46,849	49,729
（2）経常費用											0	
事業費・管理費	13,926	14,831	1,146	969	17,978	18,519	4,701	5,109	9,588	10,216	47,339	49,644
役員報酬									0	0	0	0
給料手当	4,683	4,683			2,813	2,813			1,942	1,942	9,438	9,438
臨時雇賃金					841	841					841	841
退職給付費用	304	304			186	186			130	130	620	620
福利厚生費	820	845			509	524			342	352	1,671	1,721
会議費	273	282			121	125			620	1,039	1,014	1,446
会場費	1,478	1,522			1,468	1,512					2,946	3,034
旅費交通費	658	884			781	804			428	441	1,867	2,129
通信運搬費	39	40			510	525			179	184	728	749
消耗品費	475	489			48	49			306	315	829	853
印刷製本費	1,439	1,483			928	956			252	260	2,619	2,699
光熱水費	0				0				258	266	258	266
賃借料	0				0				2,703	2,785	2,703	2,785
諸謝金	1,102	1,927			768	858			20	20	1,890	2,805
支払負担金	897	297			0				56	80	953	377
助成金									270	270	270	270
委託費	1,588	1,636			2,200	1,648	700	721	181	187	4,669	4,192
サイト運営費	118	122	119	122	50	52	51	53	25	26	363	375
保守料									127	131	127	131
図書購入費	24	288	999	818	6,654	7,517	3,950	4,335	55	57	11,682	13,015
修繕費	0								45	47	45	47
研修費	0								45	45	45	45
保険料	0				29	34			0		29	34
支払会費									447	447	447	447

平成26年度 収支予算損益計算ベース（正味財産増減計算ベース）

平成26年4月1日から平成27年3月31日

（単位：千円）

科 目	実施事業等会計 （人材育成と普及啓発事業）				その他会計 （受託と図書販売事業）				法人会計 （管理費）		合計	
	人材育成事業		普及啓発事業		受託事業		図書販売事業					
	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度
租税公課									1,060	1,092	1,060	1,092
雑費	28	29	28	29	72	75			97	100	225	233
経 常 費 用 計	13,926	14,831	1,146	969	17,978	18,519	4,701	5,109	9,588	10,216	47,339	49,644
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,281	△ 8,362	△ 1,116	△ 449	10,527	11,235	3,182	3,556	△ 4,802	△ 5,895	△ 491	85
基本財産評価損益等												0
特定資産評価損益等												0
投資有価証券評価損益等												0
評価損益等計												0
当期経常増減額	△ 8,281	△ 8,362	△ 1,116	△ 449	10,527	11,235	3,182	3,556	△ 4,802	△ 5,895	△ 491	85
2. 経常外増減の部											0	0
（1）経常外収益	0		0		0		0		0		0	0
経常外収益計	0		0		0		0		0		0	0
（2）経常外費用	0		0		0		0		0		0	0
経常外費用計	0		0		0		0		0		0	0
当期経常外増減額	0		0		0		0		0		0	0
他会計振替額	0		0		0		0		0		0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,281	△ 8,362	△ 1,116	△ 449	10,527	11,235	3,182	3,556	△ 4,802	△ 5,895	△ 491	85
一般正味財産期首残高											0	0
一般正味財産期末残高	△ 8,281	△ 8,362	△ 1,116	△ 449	10,527	11,235	3,182	3,556	△ 4,802	△ 5,895	△ 491	85
Ⅱ 指定正味財産増減の部											0	0
受取補助金等												0
一般正味財産への振替額												0
当期指定正味財産増減額											0	0
指定正味財産期首残高												0
指定正味財産期末残高											0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 8,281	△ 8,362	△ 1,116	△ 449	10,527	11,235	3,182	3,556	△ 4,802	△ 5,895	△ 491	85



予備講習

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

視聴覚教材一覧

連合会で整備している視聴覚教材です。県内への貸出しは無料ですので、市民の普及啓蒙活動や従業員教育などにご活用下さい。

(製作：(一財)全国危険物安全協会)

年度	タイトル	媒体	時間	備考
H 2	危険物施設の定期点検	V H S	21分	
H 2	危険物の性質と事故	V H S	21分	
H 3	危険物施設の日常点検	V H S	20分	
H 4	危険物施設と静電気	V H S	21分	
H 5	お父さんはタンクローリーの運転手	V H S	20分	
H 6	災害事例から学ぶ	V H S	20分	
H 7	事故だ！その時あなたは？	V H S	20分	
H 8	給油取扱所の安全を築く	V H S	30分	
H 8	危険物施設の腐食を防ぐ	V H S	30分	
H 8	危険物の安全な容器と運搬	V H S	23分	
H 8	屋外タンクの設置と安全性（設計から完成まで）	V H S	29分	
H 9	地震だ！あなたは どうする ～危険物～	V H S	20分	
H 1 0	目で見るヒヤリ・ハット ～コンビナート施設～	V H S	21分	
H 1 1	給油取扱所の安全を守る ～危険物保安監督者の責務～	V H S	20分	
H 1 2	安全はみんなのもの ～ヒューマンエラーと保安対策～	V H S	21分	
H 1 3	安全はみんなのもの ～工事中の事故防止～	V H S	20分	
H 1 4	安全はみんなのもの ～給油取扱所の安全管理～	V H S	16分	
H 1 5	K Y T手法による事故防止	V H S	18分	
H 1 5	危険物の漏えいによる環境汚染を防ぐために	V H S	29分	KHK版
H 1 6	事故事例に学ぶ日常点検のあり方～日常に潜む危険～	V H S	20分	
H 1 7	自主保安へ たしかな一歩を～自主保安確立のための新たな視点～	VHS・DVD	20分	
H 1 8	危険物施設の自主保安～リスクは潜む～	VHS・DVD	22分	
H 1 8	危険物 6つの扉～危険物の性状と消火の方法～	V H S	31分	KHK版
H 1 8	給油取扱所の安全を考える～ガソリンスタンドの火災防止対策～	V H S	25分	KHK版
H 1 8	危険物施設の火災を防げ！～固定泡消火設備の仕組みと使い方～	V H S	35分	KHK版
H 1 9	安全はつくるもの！ ～事故防止対策の推進～	VHS・DVD	27分	
H 2 0	地震に備えていますか!? ～事前の地震対策～	VHS・DVD	29分	
H 2 1	危険物施設の流出事故を防げ！～危険物施設 流出事故ファイル～	VHS・DVD	28分	
H 2 2	事例に学ぶ危険物施設の火災予防 ～事故ゼロをめざして～	DVD	29分	
H 2 3	危険物施設の事故事例に学ぶ保安対策 ～危険物取扱者の役割～	DVD	36分	
H 2 4	危険物施設におけるヒヤリハットーより高い安全をめざしてー	DVD	37分	
H 2 5	危険物取扱者の地震発生時の対応ーその時あなたは何をすべきかー	DVD	37分	
H 2 6	事故事例から学ぶ 危険物の保安対策	DVD	31分	

※K H K：危険物保安技術協会

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

平成26年度（一社）静岡県危険物安全協会連合会役員・地区協会会長名簿

平成26年 6 月27日現在

役 職 名	氏 名	所 属 役 職 名
顧 問	岩田 孝仁	静岡県危機管理監兼危機管理部長
同	岩崎 幹生	静岡県消防長会会長
同	山梨 透	前連合会会長
参 与	塩崎 弘典	静岡県危機管理部消防保安課長

会 長（理事）	中島 博康	沼津市防火協会会長
副会長（理事）	鈴木 裕司	浜松市危険物安全協会会長
同	吉原 徹郎	静岡市防災協会副会長
同	春日 雅博	富士市防火協会会長
常務理事	宮澤 武久	連合会事務局長
理 事	鈴木 厚	磐田市危険物安全協会会長
同	土屋 仁	藤枝市危険物安全協会副会長
同	須藤 裕	吉田榛原危険物安全協会副会長
監 事	望月 久司	静岡市防災協会副会長
同	鴨部 秀明	富士市防火協会副会長
地区協会会長	松本 大明	下田地区危険物安全協会会長
同	平山 大八	東伊豆町危険物安全協会会長
同	井原 宏政	伊東市危険物安全協会会長
同	内田 進	熱海市防火協会会長
同	内藤 昭彦	西伊豆広域危険物安全協会会長
同	松本 昭二	田方防火協会会長
同	中島 博康	沼津市防火協会会長
同	渡辺 隆司	清水町防火協会会長
同	室伏 勝宏	三島市防火協会会長
同	久本 浩二	長泉町防火協会会長
同	中川 好大	裾野市防火協会会長

役 職 名	氏 名	所 属 役 職 名
地区協会会長	那須野 孝之	御殿場市小山町防火安全協会会長
同	春日 雅博	富士市防火協会会長
同	山本 裕	富士宮市防火安全協会会長
同	糠谷 徳昭	静岡市防災協会会長
同	池田 敦郎	焼津市危険物安全協会会長
同	秋田 眞行	藤枝市危険物安全協会会長
同	仲田 勝利	島田・北榛原地区危険物安全協会会長
同	高橋 美彦	吉田榛原危険物安全協会会長
同	河原崎 勝弘	牧之原市相良地区危険物安全協会会長
同	宮城 道雄	御前崎市危険物安全協会会長
同	黒田 晃治	菊川市危険物安全協会会長
同	桃本 亮	掛川市危険物安全協会会長
同	鈴木 克弘	袋井保安全管理協会会長
同	鈴木 厚	磐田市危険物安全協会会長
同	鈴木 裕司	浜松市危険物安全協会会長
同	村田 匡人	湖西市危険物安全協会会長



☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

賛助会員名簿

(平成26年4月1日)

会員事業所名	住 所
静岡県経済農業協同組合連合会	静岡市駿河区曲金3丁目8-1
東燃ゼネラル石油株式会社 清水油槽所	静岡市清水区袖師町1900番地
静岡県石油業協同組合	静岡市駿河区緑ヶ丘町1-3
一般社団法人静岡県LPガス協会	静岡市葵区本通6丁目1-10

平成26年度各委員会の委員名簿

(平成26年6月27日現在)

1 常任委員会

(1) 総務委員会 (委員長：鈴木裕司連合会副会長) (○ 新任委員)

鈴木 裕司 (浜松市)	山本 裕 (富士宮市)
松本 大明 (下田地区)	青木 徹 (焼津市)
井原 宏政 (伊東市)	○桃本 亮 (掛川市)
○村上 篤 (三島市)	田村 仁 (磐田市)
○久本 浩二 (長泉町)	

(2) 企画委員会 (委員長：吉原徹郎連合会副会長) 9名

吉原 徹郎 (静岡市)	○河原崎勝弘 (牧之原市相良地区)
稲葉 智之 (東伊豆町)	宮城 道雄 (御前崎市)
向井 和之 (熱海市)	桃本 亮 (掛川市)
那須野 孝之 (御殿場市小山町)	○鈴木 克弘 (袋井)
○平野 広章 (清水町)	

(3) 広報委員会 (委員長：春日雅博連合会副会長) 9名

春日 雅博 (富士市)	○仲田 勝利 (島田・北榛原地区)
内藤 昭彦 (西伊豆広域)	黒田 晃治 (菊川市)
松本 昭二 (田方)	龍光 純男 (磐田市)
○中川 好大 (裾野市)	忠内 伸浩 (湖西市)
○春日 雅博 (富士市)	

2 表彰委員会 8名

中島 博康 連合会会長	○村上 篤 (三島市、東部地区)
鈴木 裕司 連合会副会長	○吉村 鉄也 (焼津市、中部地区)
吉原 徹郎 連合会副会長	黒田 晃治 (菊川市、西部地区)
春日 雅博 連合会副会長	○宮澤 武久 (連合会事務局長)

☆☆☆ 県危連からのお知らせ ☆☆☆

(一社) 静岡県危険物安全協会連合会地区協会事務局住所

(平成26年4月1日)

	地区協会名	郵便番号	住 所	電話番号	会員数H26.1.1
東 部	下田地区危険物安全協会	415-0026	下田市6丁目1番地14号 下田消防本部内	0558-22-1849	61
	東伊豆町危険物安全協会	413-0411	東伊豆町稲取17番地の10 東伊豆町消防本部内	0557-95-0119	36
	伊東市危険物安全協会	414-0013	伊東市桜木町1丁目1番3号 伊東市消防本部内	0557-38-0198	130
	熱海市防火協会	413-0015	熱海市中央町1番1号 熱海市消防本部内	0557-86-6622	108
	西伊豆広域危険物安全協会	410-3514	西伊豆町仁科392番地 下田消防本部西伊豆消防署内	0558-52-1099	32
	田方防火協会	410-2318	伊豆の国市白山堂327番地の1 田方消防本部内	0558-76-2280	173
	沼津市防火協会	410-0053	沼津市寿町2番10号 沼津市消防本部内	055-920-9101	248
	清水町防火協会	411-0903	清水町堂庭212番地の1 清水町消防本部内	055-973-0119	37
	三島市防火協会	411-0837	三島市南田町4番40号 三島市消防本部内	055-972-5802	100
	長泉町防火協会	411-0942	長泉町中土狩910番地の1 長泉町消防本部内	055-986-1199	48
	裾野市防火協会	410-1117	裾野市石脇515番地 裾野市消防本部内	055-992-3212	77
	御殿場市小山町防火安全協会	412-0026	御殿場市東田中1丁目19番1号 御殿場市・小山町広域行政組合消防本部内	0550-83-0119	172
	富士市防火協会	417-8601	富士市永田町1丁目100番地 富士市消防本部内	0545-55-2860	212
	富士宮市防火安全協会	418-8601	富士宮市弓沢町150番地 富士宮市消防本部内	0544-22-1199	191
中 部	静岡市防災協会	420-0853	静岡市葵区追手町6番2号 静岡市消防局内	054-255-9702	326
	焼津市危険物安全協会	425-0041	焼津市石津728番地の2 志太消防本部消防指導課	054-623-2587	179
	藤枝市危険物安全協会	426-0022	藤枝市稲川200番地の1 志太消防本部内	054-641-9205	139
	島田・北榛原地区危険物安全協会	427-0048	島田市旗指513番地の1 島田市消防本部内	0547-37-0171	177
	吉田榛原危険物安全協会	421-0301	吉田町住吉1386番地の5 吉田町牧之原市広域施設組合消防本部内	0548-32-7944	134
	牧之原市相良地区危険物安全協会	421-0523	牧之原市波津191番地1 牧之原市相良消防本部	0548-53-2128	107
西 部	御前崎市危険物安全協会	437-1602	御前崎市比木1911番地の2 御前崎市防本部内	0537-85-2119	81
	菊川市危険物安全協会	439-0022	菊川市東横地385 菊川市消防本部内	0537-35-3284	112
	掛川市危険物安全協会	436-0079	掛川市掛川1102番地の2 掛川市消防本部内	0537-21-6103	212
	袋井保安管理協会	437-0064	袋井市川井996番地の2 袋井市森町広域行政組合袋井消防本部内	0538-44-5115	173
	磐田市危険物安全協会	437-1292	磐田市福田400番地 磐田市消防本部内	0538-59-1720	211
	浜松市危険物安全協会	430-0905	浜松市中区下池川町19番1号 浜松市消防局内	053-476-1476	713
	湖西市危険物安全協会	431-0442	湖西市古見1076番地 湖西市消防本部内	053-574-0212	81
	合 計				4,270

注) 会員事業所数は、平成26年1月1日現在

☆☆☆編集後記☆☆☆

本年4月に就任してから早いもので半年が経過しました。この間、何をしたらよいのか皆目見当がつかないなか、山梨前会長、中島会長をはじめ役員の皆様のご指導をいただき現在に至っております。また、地区協会事務局担当者の皆様方の絶大なるご協力に感謝いたしております。ようやく発行に辿り着きました会報第64号も、原稿依頼に表彰受賞者や地区協会役員・職員の多くの方々が快くお受けいただいた賜物とお礼申し上げます。

今後も、会員の皆様方や、消防機関の皆様方のお知恵を拝借し、また、ご指導をお願いして、連合会を今まで以上に発展させていきたいと考えておりますので、引き続きご協力をいただきますよう宜しくお願いいたします。



「会報」 第64号

平成26年9月30日 発行

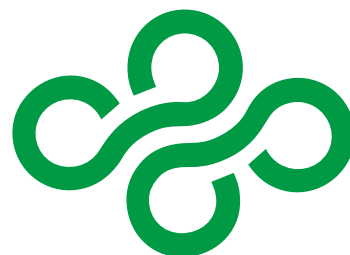
○発行所 一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会
〒420-0858 静岡市葵区伝馬町24番2号
相川伝馬町ビル7階
電 話 054-252-5512
FAX 054-273-6524
E-mail: sizu-kenkiren@muse.ocn.ne.jp
<http://www.11.ocn.ne.jp/~s-kiren/>

○発行人 会長 中島 博康
○編 集 広報委員会

県危連「シンボルマーク」

1977年に県危連のシンボルマークを一般公募した結果、鈴木範夫氏の作品が選ばれた。

このマークは、危険物の「危」を図案化したもので、緑色は安全を意味している。



表紙写真の説明

題 名 浜名湖花博2014 ～花と緑の祭典～
写真提供 浜名湖花博2014実行委員会

平成16年に開催された浜名湖花博から10周年を迎えた平成26年春に、「浜名湖花博10周年記念事業」と「第31回全国都市緑化しずおかフェア」を同時開催しました。両事業の愛称は「浜名湖花博2014 ～花と緑の祭典～」で、「花と緑のオーケストラ～水辺で奏でる未来の暮らし～」をテーマに、はままつフラワーパークと浜名湖ガーデンパークの2会場で87日間開催しました。（表紙写真：はままつフラワーパーク）

県内では704品目にも及ぶ花が生産され、花き生産額は全国4位（平成24年）。ガーベラは作付面積・生産額ともに全国1位です。マーガレット、キク、バラなどの新品種開発力も全国トップクラスを誇ります。その背景に、静岡県ならではの温暖な気候にふんだんな日射量、豊かな水資源といった自然環境があり、花に関わる人材も豊富です。また、花の名所や施設、個人のオープンガーデンが各地にあり、四季を通じて多彩な花を楽しめる環境も整っています。さらには、生け花と関連深いお茶や温泉旅館など、花と密接に関わる文化や産業も色濃く根付いているのも特徴です。

こういった花の豊かな資源を最大限に活用しながら、静岡県は「花の都」を目指しています。この「花の都」づくりの第一歩として「浜名湖花博2014」を開催し、幅広い県民・市民の参加のもと、花や緑との過ごし方の新たな提案をはじめ、静岡の食文化・伝統文化を発信しました。

会場・開催期間

- はままつフラワーパーク会場（浜松市西区館山寺町）
平成26年3月21日（祝・金）～6月15日（日）
- 浜名湖ガーデンパーク会場（浜松市西区村櫛町）
平成26年4月5日（土）～6月15日（日）



浜名湖ガーデンパーク

